

60177

教科書文庫

6
410
34-1949
01304 49828

C Y M

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak



inches 1 2 3 4 5 6 7 8
 cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

広島大学図書
 0130449828

文 部 省 検 定 済 教 科 書
 財 団 法 人 日 本 新 教 育 研 究 会 編 修
 教 育 學 部 資 料 室

1	1
学 図	小 算 3 0 3

三年生の算数 上



学校図書株式会社発行

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

Copyright 1949, by
The Nihon Shinkyōiku Kenkyukai

All rights reserved

The text of this publication or any part thereof
may not be reproduced in any manner whatsoever
without permission in writing from the authors

この教科書を用いられる先生方へ

- この教科書の編修方針については、別冊「教師と父母のための指導書」を参照されたい。したがって、ここには、直接指導上の参考事項のみを掲げることとする。
- 教材配当は、大体、第一学期「上巻 1. おさらい、2. 1000 までのやさしいよせざん・ひきざん、3. 234 のかけざん」の3課、第二学期「上巻 4・円と直角、5. 567 のかけざん、下巻 6. はかりかた、7. 89 のかけざん」の4課、第三学期「8. 1000 までのむずかしいよせざん・ひきざん、9. ぜんたいのたしかめ」の2課とした。
- 文字・文章は、つとめて平易にし、絵や図を豊富にしたので、指導にあたっては、先ず児童に読ませて、学習の目標をしっかりとつかませるように願いたい。
- しかし、紙面の制限から、児童にとって、記述の不十分な所もあるから、児童の積極的な質問が生ずるように導かれたい。
- 観察・調査・測定・実験・製作などは、必ず実践するように導いていただきたい。それを怠っては、数・量・形についての基礎観念が築かれず、また生活の算数指導にもなりえないことになる。
- 各単元の終りに、「まとめ」の項を設けた。ここではその単元で学習した事項を、整理総括させて、学習内容の理解を的確にするとともに、学習方法を反省させて、よりよい学習態度の建設に努めていただきたい。
- ☆印をつけた問題は、余力ある児童のためのものである。もちろん、十分ではないから、実際指導においては、適当に補充していただきたい。
- テストは、できるだけ多く掲げたつもりである。テストの答を巻末につけておいたから、児童の学習反省・自己診断の資料として、活用するように導かれたい。
- 「これまでのれんしゅう」の単元を設けて、既習材料の反復練習ができるようにした。しかし、この材料は、極めて不
- 巻末に内容の索引をつけた。十分御活用願

広島大学図書

0130449828



寄贈

昭和24年10月10日 文部省検定済小学校算数科用

教科書文庫

6

410

34-1949

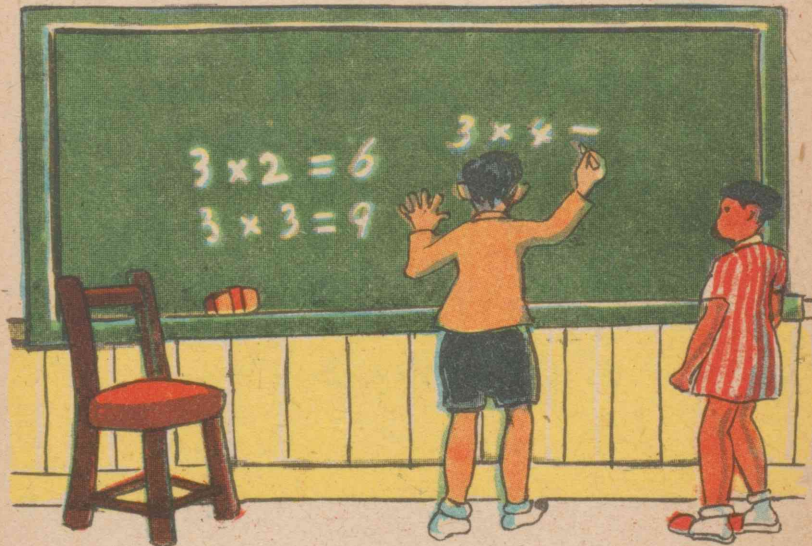
0130449828

三年生の算数

上

広島大学図書

0130449828



学校図書株式会社 広島大学
教育学部図書

1 2 3 4 5

1. おさらい

- 1. 三年生になって..... 1-10
- 2. 春のえんそく..... 11-21
- 3. たんじょうかい..... 22-29
- 4. これまでのれんしゅう..... 30-32

2. 1000までのやさしい
よせざん・ひきざん

- 5. 花つみ..... 33-40
- 6. かいものごっこ..... 41-48
- 7. これまでのれんしゅう..... 49-51

3. 二・三・四のかけざん

- 8. いちご..... 52-57
- 9. ゆうびんはがき..... 58-65
- 10. えんひつ..... 66-72

9 8 7 6

6 7 8 9 10

- 11. ぼうならべ..... 73-79
- 12. これまでのれんしゅう..... 80-82

4. 円と直角

- 13. てんとりあそび..... 83-88
- 14. じめんとり..... 89-94
- 15. これまでのれんしゅう..... 95-97

5. 五・六・七のかけざん

- 16. 五円のおさつ..... 98-104
- 17. どうぶつえん..... 105-111
- 18. カレンダー..... 112-118
- 19. これまでのれんしゅう..... 119-121

テストの答..... 122-123

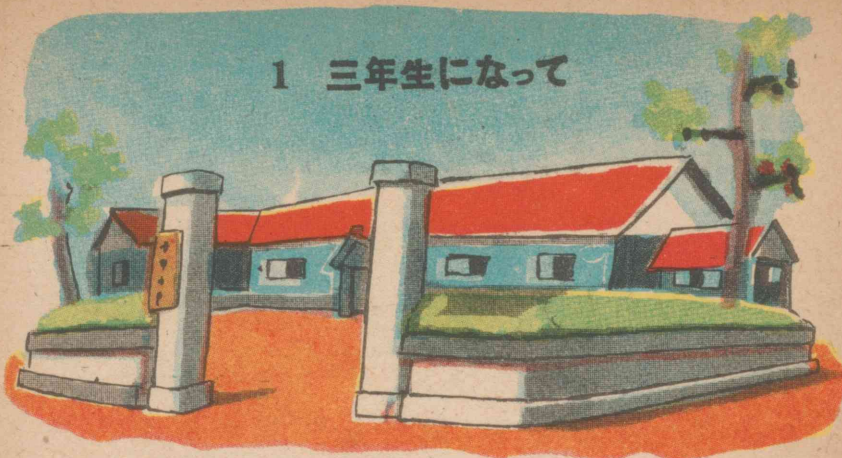
さくいん..... 124

かけざん九九の表

5 4 3 2 1



1 三年生になって



あたらしいきょうしつ

さくらの花がさき、小鳥がなくて、たのしい四月がきました。

まさおさんたちは、三年生になって、きょうしつがかわりました。こんどのきょうしつは、げんかんから右へかぞえて四つ目です。

きょうしつのせきもかわりました。まさおさんのせきは、左から二列目で、^{うしろ}後から三ばん目です。

ふみ子さんのせきは、右から三列目で、^{まえ}前から二ばん目です。

わたくしたちも、じぶんのきょうしつや、せきのありばしょをしらべましょう。

がっきゅうの人ずう

まさおさんの がっきゅうの人ずうは、二年生のおわりには 46人でしたが、3人はよその学校へいき、あたらしい人が、5人はいってきました。みんなで なん人になりましたか。

まさおさんが、がっきゅうの 男の人ずうをしらべてみたら、26人でした。まさおさんの がっきゅうの 女の人ずうは なん人ですか。

男と女とでは、どちらが なん人多いですか。

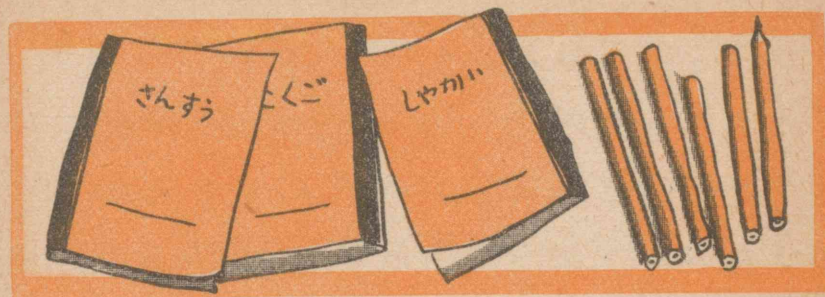
わたくしたちも、三年生になってからの、がっきゅうの人ずうをしらべましょう。

また、男と女の人ずうをしらべて、どちらが なん人多いか くらべましょう。

あたらしいどうぐ

しゃかい・こくご・さんすうの きょうかしよは、学校でかいました。まさおさんは、それらのねだんをしらべています。

わたくしたちも、しらべましょう。



まさおさんは、おかあさんに、8^{えん}のノート を 3さつと、2円のえんぴつを 半ダース かっていただきます。

ノートのだいは、いくらですか。

えんぴつのだいは、いくらですか。

みんなで、いくらに なりますか。

このだいは、どんなおかねで はらえばよい でしょう。

四月のよてい

まさおさんたちは、カレンダーをみながら、先生とそうだんして、四月にするしごとのよていを たてています。

四月十日 えんそく

二十日 しんたいけんさ

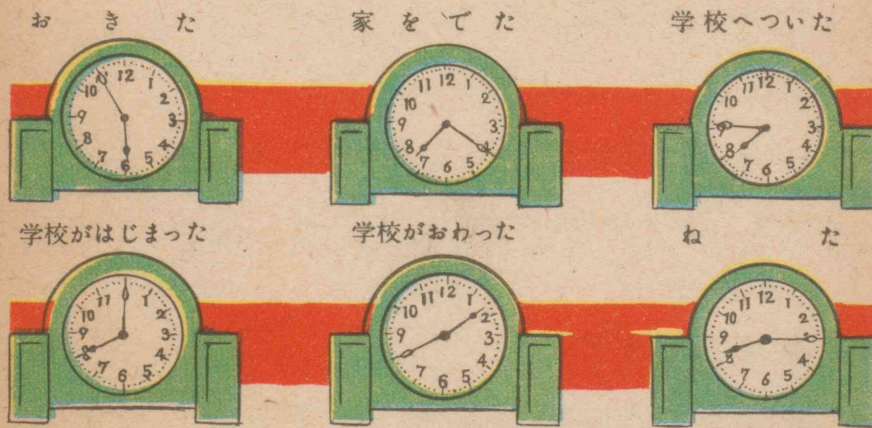
二十五日 たんじょうかい

ときまりました。

わたくしたちも、先生とそうだんして、四月のよていをたてましょう。

一日のせいかつ

まさおさんは、ある日のおもなできごとの時こくを、とけいのえに書いてみました。



おきたのは、なん時なん分ですか。

家をてたのは、なん時なん分ですか。

学校についたのは、なん時なん分ですか。

学校がはじまったのは、なん時なん分ですか。

学校がおわったのは、なん時なん分ですか。ねたのは、なん時なん分ですか。

わたくしたちも、一日のできごとを、とけいのえに書いてみましょう。

とけいのはり

まさおさんは、とけいのはりのまわりかたについて、しらべています。

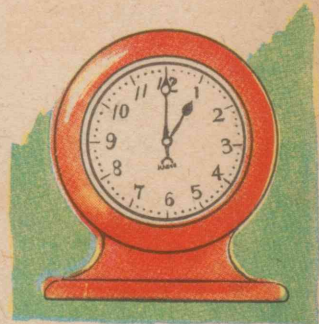
わたくしたちも、しらべましょう。

長いのはりは、1時かんに、どれだけまわりますか。

1時かんはなん分でしょう。

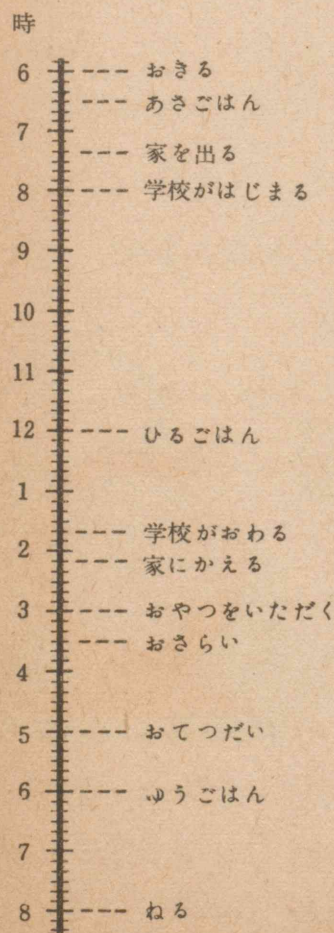
みじかいはりは、1日に、なんかいまわりますか。長いのはりは、なんかいまわりますか。

1日は、なん時かんでしょう



せいかつの時こくわり

まさおさんは、きそくただしいせいかつをしようと考えて、まい日のせいかつを、つぎのような図にくふうして書きました。



まさおさんは、なん時
なん分に 家をでますか。

学校は、八時にはじま
るのですが、その15分前
につくことにしていま
す。家から学校までは、
なん分かんかかりますか。

学校は、なん時なん分
におわりますか。学校に
いる時かんは、どのくら
いでしょう。

おきている時かんは、
なん時かんくらいでしょ
う。ねている時かんは、
どうでしょう。

わたくしたちも、まい日の時こくわりを作
って、きそくただしいせいかつをしましょう。

まとめ

ここでは、つぎのことを ならいました。

- (1) きょうしつや、せきのありばしょをし
らべること。
- (2) 右・左・前・後
- (3) 四月になってからの がっきゅうの人ず
うをしらべること。
- (4) あたらしいどうぐのねだんをしらべ
ること。かいもののだいを けいさんすること。
- (5) 四月にする、がっきゅうのしごとのよ
ていを たてること。
- (6) 一日のせいかつ時こくをしらべること。
- (7) 1時かんは60分、1日は24時かんであ
ること。
- (8) まい日のせいかつの時こくわりをたて
ること。

れんしゅう (1)

(1) つぎのよせざんを しましょう。

$\begin{array}{r} 55 \\ + 3 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 73 \\ + 5 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 56 \\ + 8 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 64 \\ + 6 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 36 \\ + 7 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 62 \\ + 9 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 51 \\ + 7 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 98 \\ + 2 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 47 \\ + 7 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 84 \\ + 9 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 5 \\ + 59 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7 \\ + 23 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 3 \\ + 36 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 9 \\ + 46 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7 \\ + 14 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 8 \\ + 83 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 7 \\ + 62 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 6 \\ + 54 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 5 \\ + 76 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 8 \\ + 47 \\ \hline \end{array}$

(2) つぎのひきざんを しましょう。

$\begin{array}{r} 68 \\ - 2 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 95 \\ - 6 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 49 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 49 \\ - 5 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 76 \\ - 3 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 40 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 58 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 83 \\ - 4 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 59 \\ - 6 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 97 \\ - 8 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 56 \\ - 7 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 72 \\ - 5 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 90 \\ - 4 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 28 \\ - 6 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 48 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 72 \\ - 4 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 69 \\ - 8 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 31 \\ - 8 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 64 \\ - 6 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 100 \\ - 7 \\ \hline \end{array}$

(3) ふみ子さんは、25円のざっしと、7円の色紙をかいました。あわせていくらになりますか。

ざっしと 色紙のねだんのちがいはいくらですか。

(4) まさおさんは、32円もっています。8円のノートを1さつかうと、あとにおかねはいくらのこりですか。

(5) 3円のえんぴつを、1本と、5円の色えんぴつを1本かって、十円さつをだしました。いくらのおつりをもらえばよいでしょう。

(6) うすい紙に、5ページのとけいのえをうつして、つぎの時こくを書きいれなさい。

三時五分 七時十五分 五時二十分
九時三十五分 一時五十五分 六時四十分
八時四十五分 十一時三十分 四時五十分

(7) かず子さんは、おつかいにいきました。三時二十分に家をでて、四時十分にかえりました。なん分かんかかったでしょう。

テスト (1)

(1) つぎのけいさんを なさい。

$$\begin{array}{r} 43 \\ + 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 36 \\ + 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 73 \\ + 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6 \\ + 59 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \\ + 96 \\ \hline \end{array}$$

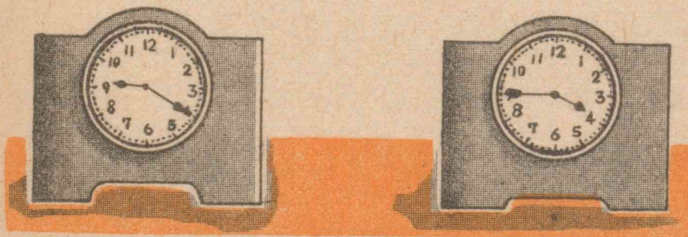
$$\begin{array}{r} 79 \\ - 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 60 \\ - 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 56 \\ - 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 100 \\ - 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 82 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$$

(2) つぎの の中に 書きいれなさい。

1日は、 時かんです。

1時間は 分です。

(3) つぎのとけいは、なん時なん分ですか。



(4) 七時三十分から、八時十分までは、なん分かんですか。

(5) 8円のノートと、35円のふでいれをかいました。あわせていくらですか。ふでいれは、ノートよりも いくら 高いですか。

2. 春のえんそく

えんそくの内意

あしたは、みんなが まちにまっている しらはまへの えんそくです。

きょうのようすでは、あしたも 天気はよさそうです。

まさおさんたちは、かにをとること、ふみ子さんたちは、かいひろいのこと、大はしやぎです。

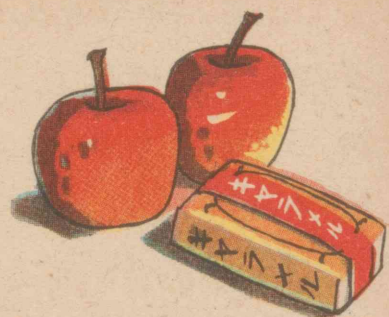
四時かん目には、えんそくの話しあいがあつて、つぎのことが きました。

えんそくち	しらはま
あつまるばしょ	中川えき
あつまる時こく	午前八時
わかれるばしょ	中川えき
わかれる時こく	午後三時
もちもの	

べんとう。おやつ (50円まで)。

すいとう。かいをいれるふくろ。

まさおさんは、おやつに、10円のりんごを二つと、20円のキャラメルをひとつはこかっていただきました。



りんごの代は、いくらですか。

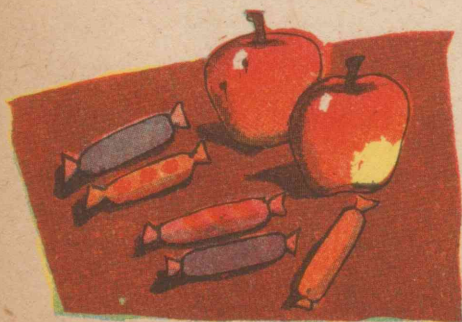
まさおさんの、おやつのは、いくらになりますか。

ふみ子さんは、15円のりんごを二つ、2円のおめを五つ かっていただきました。

りんごの代は、いくらですか。

おめの代は、いくらですか。

ふみ子さんの、おやつのは、いくらになりますか。



まさおさんも、ふみ子さんも、おかあさんが、おいしいべんとうをつくり、か

いをいれるふくろを 用意してくださると おっしゃったので、あしたをたのしみに、早くやすみました。

えんそくの日

まさおさんは、うれしくて、いつもより1時かんも早く おきてしまいました。

六時半に あさはんをすまし、七時十分に家をでて、八時二十分前に、えきにつきました。

あつまる時こくまでに、まだ なん分かんありますか。

家から えきまで、なん分かん かかったでしょう。

八時になつたので、先生は、生徒を、おあつめになりました。

三年一組は48人で、きょうのけっせきはふたりです。えんそくにいく人は、なん人ですか。

三年二組は、えんそくにいく人が 45人だそ

うです。

二つの組をあわせると、えんそくにいく人は、なん人ですか。

一組と二組では、どちらがなん人多いでしょう。

中川えきを 八時二十五分発のでんしゃにのり、しらはまえきに、八時四十五分に つきました。

でんしゃにのっていたのは、なん分かんでしょう。

しらはまえきで、先生が、生徒の人ずうをおしらべになって、すぐに 海へむかいました。



かいがんのまつ林で、したくをし、ふくろをもって、海にはいりました。

かいひろい

まさおさんたち男の子は、かにや やどかりをとるのに むちゅうでしたが、ふみ子さんたち女の子は、はまぐりや あさりを いっしょうけんめいでとりました。



ふみ子さんたち 一ばんの女の子が とったかいのかずは、つぎのようでした。

なまえ	はまぐり	あさり
かず子	14	32
とし子	21	29
はる子	17	44
ふみ子	20	37

はまぐりを、いちばん多くとったのは、だれで、いくつですか。

いちばんすくないのは、だれで、いくつですか。そのちがいは、いくつですか。

あさりを、いちばん多くとったのは、だれで、いくつですか。

いちばんすくないのは、だれで、いくつですか。そのちがいは、いくつですか。

はまぐりと、あさりをあわせて、いちばん多くとったのは、だれで、いくつですか。

二ばん目に多くとったのは、だれで、いくつですか。

そのちがいは、いくつですか。

かず子さんと、とし子さんのちがいは、いくつですか。

かず子さんと、はる子さんのちがいは、いくつですか。

このようにして、みんなのちがいをしらべましょう。

えんそくからかえって

まさおさんたちは、かいがんのまつ林で、おべんとうをたべ、二時まであそび、しらはまえきから、二時三十分発のでんしゃでかえりました。

中川えき前で、三時にわかれ、まさおさんが家についたのは、三時三十五分でした。

まさおさんは、たいへんつかれていましたが、きょうのえんそくの時かんや、ひょうなどをしらべて、表ひきに書き、それで、もんだいをいろいろ考えてみました。

きょうのえんそくは、中川えきにあつまつてから、中川えきでわかるまで、なん時かんありましたか。

まさおさんが、家をでてから、家にかえるまでは、なん時かんなん分でしたか。

でんしゃちゃんは、6円でした。まさおさんのえんそくのひょうは、みんなでいくらでしたか。

まとめ

ここでは、つぎのことを ならいました。

(1) えんそくのよていを、みんなで 立てること。

(2) えんそくにかかった時かんを、けいさんすること。

(3) えんそくにかかったひょうを、けいさんすること。

(4) 海でひろった かいのかずを しらべて、くらべること。

(5) えんそくのことから、もんだいを作ること。

れんしゅう (2)

(1) つぎのよせざんを しましょう。

$\begin{array}{r} 40 \\ +30 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 20 \\ +70 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 60 \\ +40 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 11 \\ +80 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 50 \\ +26 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 32 \\ +54 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 13 \\ +66 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 25 \\ +34 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 37 \\ +62 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 46 \\ +23 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 27 \\ +63 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 11 \\ +59 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 35 \\ +35 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 82 \\ +18 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 64 \\ +36 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 15 \\ +19 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 37 \\ +46 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 58 \\ +24 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 29 \\ +32 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 44 \\ +27 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 46 \\ +48 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 59 \\ +37 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 68 \\ +13 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 47 \\ +55 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 14 \\ +78 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

(2) つぎのひきざんを しましょう。

$\begin{array}{r} 80 \\ -50 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 100 \\ -60 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 70 \\ -30 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 94 \\ -70 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 69 \\ -40 \\ \hline \end{array}$
--	---	--	--	--

$\begin{array}{r} 39 \\ -34 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 78 \\ -48 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 87 \\ -25 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 75 \\ -62 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 96 \\ -53 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 50 \\ -47 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 100 \\ -98 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 70 \\ -59 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 90 \\ -32 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 100 \\ -65 \\ \hline \end{array}$
--	---	--	--	---

$\begin{array}{r} 72 \\ -48 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 97 \\ -89 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 63 \\ -26 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 74 \\ -57 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 95 \\ -76 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 91 \\ -44 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 76 \\ -18 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 78 \\ -29 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 94 \\ -66 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 57 \\ -38 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

(3) はる子さん
 たちは、つくしを
 とりにいきました。
 はるさんは 42



本、いもうとは 18本とりました。あわせて、
 なん本になりますか。

(4) みち子さんは、つくしを 58本としま
 したが、いもうとに 25本やりました。まだ、
 なん本のこっていますか。

(5) よう子さんと、あさ子さんは、海へ か
 いがらをひろいにいきました。よう子さん
 は 62、あさ子さんは 28ひろいました。よう
 子さんは、あさ子さんよりもいくつ多くひ
 ろったでしょう。



よう子さんは、
 あさ子さんに 15
 あげました。いく
 つといくつにな
 りましたか。

テスト (2)

(1) つぎのよせざんをなさい。

$\begin{array}{r} 21 \\ +30 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 55 \\ +43 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 50 \\ +27 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 63 \\ +14 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 37 \\ +32 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 35 \\ +28 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 74 \\ +16 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 47 \\ +47 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 19 \\ +81 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 49 \\ +36 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

(2) つぎのひきざんをなさい。

$\begin{array}{r} 68 \\ -20 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 39 \\ -13 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 57 \\ -54 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 89 \\ -37 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 73 \\ -23 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 50 \\ -14 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 81 \\ -78 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 67 \\ -29 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 100 \\ -43 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 92 \\ -67 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	---	--

(3) 午前八時二十分から、午後三時まで、
 なん時かんなん分ありますか。

(4) ひろしさんは、はまぐりを 27、あさり
 を 44ひろいました。みんなで、いくつひろ
 いましたか。

あさりは、はまぐりよりも、いくつ多いで
 しょう。

3 たんじょうかい



生まれた年と月と日

まさおさんのがっきゅうでは、四月のはじめに そうだんしたとおり、二十五日に たんじょうかいをひらいて、四月に生まれた人をいっしょに おいわいすることになりました。

これから、まい月、日をきめて、たんじょうかいをするので、めいめい じぶんの生まれた年と月と日を 話しあいました。

このとき、先生は、

「たんじょう日がくると、としを一つとります。いま8さいの人は、このつぎのたんじょう日がくると、9さいになるわけです。」と、としのかぞえかたをおしえてくださいました。

わたくしたちも、生まれた年・月・日と、としの話しあいをしましょう。

たんじょう日しらべ

まさおさんたちは、めいめいの 生まれた年と月と日を 話しあってから、四月に生まれた人、五月に生まれた人、……というように、がっきゅうの人を 生まれた月にわけて、つぎのような表を 作りました。

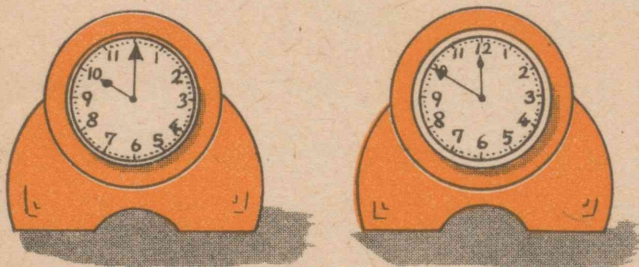
生まれた月	生まれた日	なまえ
4	5	あかばねともはる
	12	なかがわはる子

わたくしたちも、がっきゅうの人の たんじょう日を、上のような表に 作りましょう。

たんじょうかい

二十五日には、たんじょうかいをひらいて、四月生まれの、ともはるさん、はる子さん、いちろうさん、しげるさんの4人のおいおいをしました。

たんじょうかいは、午前十時にはじまり、おんがく・お話・げきなどがあって、十二時十分前におわりました。



たんじょうかいは、なん時かんなん分かかりましたか。

たんじょうかいには、先生と、がっきゅうの人たち48人のほかに、おかあさんがたが16人おいでになりました。みんなでなん人あつまりましたか。

生まれた月と人ずう

まさおさんは、なん月生まれの人がいちばん多いか、また、いちばんすくないのはなん月生まれの人かをしらべてみようと考えて、つぎのような表とグラフを書きました。

月	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	一	二	三
べう	4	4	2	2	4	4	5	3	2	7	6	5

人 ず う											○	
											○	○
	○	○			○	○	○			○	○	○
	○	○			○	○	○	○		○	○	○
月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十一 月	十二 月	一 月	二 月	三 月

まさおさんは、このグラフで、一月生まれの人がいちばん多くて7人、いちばんすくないのは、六月・七月・十二月生まれの人で2人ずつであることがわかりました。

二ばん目に多いのは、なん月生まれの人で、なん人でしょう。

三ばん目に多いのは、なん月生まれの人で、なん人でしょう。

五月生まれの人は、なん人で、なんばん目に多いでしょう。

十一月生まれの人は、なん人で、なんばん目に多いでしょう。

四月三十日には、9さいの人がなん人になるか、この表でしらべてごらんなさい。このグラフでもしらべなさい。

また、8さいの人が、なん人いるか けいさんしてごらんなさい。

わたくしたちも、前にしらべた、がっきゅうの人たちの 生まれた月と 人ずうを、この

ような表と グラフに書いて、いろいろ しらべましょう。

まとめ

ここでは、つぎのことを ならいました。

(1) じぶんの生まれた 年と月と日を しらべること。

(2) がっきゅうの人たちのたんじょう日を しらべること。

(3) たんじょうかいに かかった時かんや、あつまった人ずうを けいさんすること。

(4) 生まれた月ごとに、がっきゅうの人たちの人ずうを しらべて、表に書くこと。

(5) 上の表を グラフに書いて、いろいろ しらべること。

れんしゅう (3)

(1) つぎのけいさんを しましょう。

75	12	48	56	39
<u>+ 9</u>	<u>+36</u>	<u>+32</u>	<u>+18</u>	<u>+47</u>

$\begin{array}{r} 48 \\ + 8 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 33 \\ + 34 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 51 \\ + 49 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 28 \\ + 67 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 77 \\ + 16 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 34 \\ - 7 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 73 \\ - 30 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 49 \\ - 29 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 40 \\ - 18 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 82 \\ - 46 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 52 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 68 \\ - 27 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 70 \\ - 63 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 100 \\ - 84 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 95 \\ - 58 \\ \hline \end{array}$

(2) あなたは、昭和なん年なん月なん日に生まれましたか。このつぎのたんじょう日がくると、いくつになりますか。

(3) はる子さんの弟は、五月五日がくると五つになります。もうなん年たつと、学校へあがるでしょう。いま三年生のはる子さんはその年には、なん年生になるでしょう。

(4) はる子さんのねえさんは、さらい年の十月三十日には、二十になります。ことしの五月一日には、いくつでしょう。

(5) 家の人たちの年と、たんじょう日をしらべて、表に書きましよう。そして、もんだいを作りましよう。

テスト (3)

(1) つぎのよせざんをなさい。

$\begin{array}{r} 52 \\ + 7 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 36 \\ + 4 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 73 \\ + 8 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 4 \\ + 45 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 9 \\ + 27 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 24 \\ + 53 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 47 \\ + 22 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 31 \\ + 49 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 65 \\ + 17 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 28 \\ + 64 \\ \hline \end{array}$

(2) つぎのひきざんをなさい。

$\begin{array}{r} 59 \\ - 3 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 80 \\ - 4 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 100 \\ - 8 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 76 \\ - 7 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 44 \\ - 6 \\ \hline \end{array}$
$\begin{array}{r} 36 \\ - 12 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 73 \\ - 43 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 50 \\ - 31 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 82 \\ - 76 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 95 \\ - 57 \\ \hline \end{array}$

(3) つぎの の中に書きいれなさい。

一年は、 月です。

四月は、 日です。

(4) まさおさんのおとうさんは 四十三で、おかあさんは 三十八です。おとうさんは、おかあさんより いくつ年上でしょう。

4. これまでのれんしゅう (4)

(1) つぎのけいさんを しましゅう。

21+3	8+81	87-6	30-9
73+8	6+76	71-4	93-5
55+5	2+91	97-8	84-3
37+4	5+27	70-5	31-8
61+7	3+43	58-7	59-4
19+8	6+58	41-3	91-9
91+9	9+89	39-8	36-7
49+6	7+73	65-6	99-2

(2) つぎのけいさんを しましゅう。

16+41	25+26	29-17	41-26
29+12	54+14	91-52	76-35
44+23	38+57	67-34	60-58
19+75	23+55	22-15	97-62
70+27	34+47	58-20	75-49
22+49	26+60	43-34	59-33
73+17	49+33	98-63	81-58
55+38	14+51	34-26	47-17

(3) まさおさんの学校では、四月に お休みの日が 7日ありました。学校があったのは、なん日ですか。

(4) まさおさんは、びょうきで 4日けっせきしました。まさおさんの しゅっせきしたのは、なん日ですか。

(5) まさをさんの がっきゅうは、48人です。四月にけっせきした人を しらべたら、つぎのとおりでした。

けっせきした人は、ぜんたいで なん人ですか。

1日もやすまなかった人は、なん人ですか。

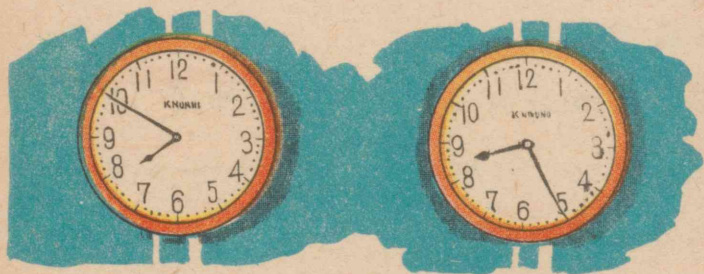
右の表を、グラフに書いてごらんください。

じぶんのがっきゅうのけっせきをしらべて、表に作り、それを グラフに書きましょう。

けっせき日すう	人ずう
1	7
2	4
3	3
4	1
5	2
6	1
7	1

テスト (しあげ) (4)

(1) つぎのとけいは、なん時なん分ですか。



(2) つぎの の中に 書きいれなさい。

1 年は、 月です。

1 日は、 時かんです。

1 時かんは、 分です。

(3) つぎのけいさんをなさい。

$$\begin{array}{r} 34 \\ + 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 92 \\ + 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 77 \\ + 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2 \\ + 47 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 8 \\ + 69 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 56 \\ - 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 89 \\ - 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 100 \\ - 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 72 \\ - 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 94 \\ - 7 \\ \hline \end{array}$$

(4) 55円のクレヨンと、7円のノートをかいました。あわせていくらですか。

クレヨンは、ノートより どれだけ 高いでしょう。

5 花 つ み



花たば作り

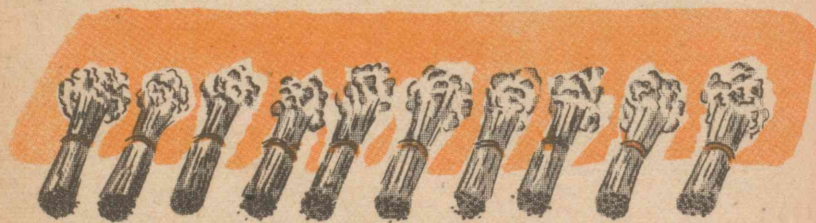
中川のどては、れんげやクローバーの花ざかりです。

ふみ子さんたち10人は、やくそくどおり、日よう日の午前十時に、学校の門にあつまって、中川のどてへ、花つみにいきました。

めいめいが、れんげの花を 100 ずつ つんで、花たばを作ることになりました。

100 ずつの花たばが、十できました。

れんげの花は、みんなでいくつでしょう。

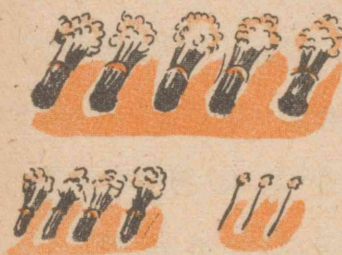


ふみ子さんは、100, 200, 300, 400, 500, 600, 700, 800, 900, 1000 とかぞえて、1000 あることがわかりました。

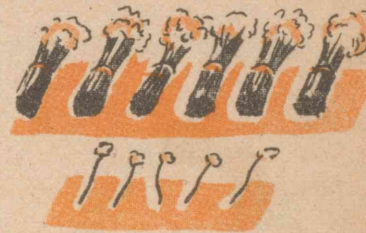
花つみきょうそう

ふみ子さんたちは、二組にわかれて、クローバーの花つみきょうそうをしました。つんだ花のかずをしらべてみると、つぎの図のようになりました。大きなたばは 100 で、小さなたばは 10 です。

ふみ子さんの組



はる子さんの組



ふみ子さんの組は、いくつ つみましたか。そのかずを、すう字で書いてごらんなさい。

はる子さんの組は、いくつ つみましたか。そのかずを、すう字で書いてごらんなさい。

二組のつんだクローバーの花のかずを、すう字で書くと、つぎのようになります。

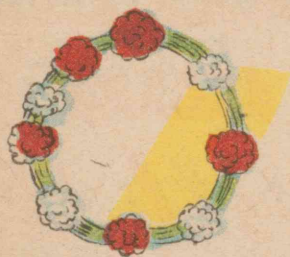
ふみ子さんの組	543
はる子さんの組	605

どちらのちでしよう。

花わ作り

ふみ子さんの組も、はる子さんの組も、れんげとクローバーの花で、きれいな花わを作ることになりました。

ふみ子さんの組は、れんげの花を 500, クローバーの花を 400つかって、花わを作りました。



この花わは、みんなでいくつの花で、できているのでしょうか。

はる子さんの組は、れんげの花を 400, クローバーの花を 600つかって、花わを作りました。この花わは、いくつの花でできているのでしょうか。

この二つの花わの花は、どちらがいくつ多いのでしょうか。

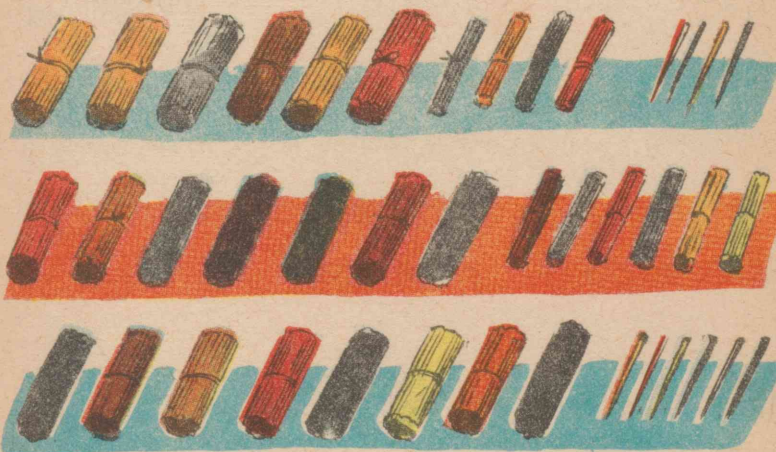
まとめ

ここでは、つぎのことを ならいました。

- (1) 1000までのかずをかぞえたり、よんだり、書いたりすること。
- (2) 1000までのかずの やさしいよせざんと ひきざんを すること。

れんしゅう (5)

(1) つぎのおはしのえで、大きいたばは、100本、小さいたばは 10本です。それぞれなん本 あるでしょうか。



(2) つぎのかずを、よみましょう。

105	230	300	423	508
670	700	807	919	1000

(3) つぎのかずを、すう字で 書きましょう。

百八	二百	三百十八	四百八十
五百七十	七百三	八百五十六	千

(4) つぎのよせざんを しましゅう。

$100+20$	$300+40$	$50+600$
$90+800$	$400+8$	$200+9$
$3+500$	$5+800$	$650+6$
$720+9$	$7+510$	$4+980$
$301+80$	$602+40$	$80+703$
$20+503$	$400+82$	$600+34$
$54+700$	$71+900$	$29+800$
$300+60+5$	$7+90+500$	

(5) つぎのひきざんを しましゅう。

$320-20$	$650-50$	$260-200$
$870-800$	$403-3$	$709-9$
$506-500$	$902-900$	$524-4$
$718-8$	$435-430$	$927-920$
$472-70$	$647-40$	$253-203$
$968-908$	$569-69$	$875-75$
$381-300$	$924-900$	$689-600$
$192-2-90$	$287-200-80$	

(6) つぎのよせざんを しましゅう。

$600+200$	$500+400$	$300+600$
$900+100$	$700+300$	$200+800$
$340+50$	$410+60$	$620+30$
$260+40$	$510+90$	$930+70$
$103+4$	$307+2$	$704+4$
$405+5$	$804+6$	$302+8$
$562+4$	$746+3$	$629+1$
$864+6$	$998+2$	$993+7$

(7) つぎのひきざんを しましゅう。

$500-200$	$700-500$	$900-700$
$1000-300$	$1000-600$	$1000-800$
$280-40$	$890-50$	$670-30$
$400-20$	$700-40$	$1000-70$
$908-5$	$206-4$	$809-6$
$310-9$	$510-5$	$410-8$
$838-6$	$767-4$	$920-5$
$670-7$	$1000-3$	$1000-6$

テスト (5)

(1) 100が七つで、いくつですか。

100が十で、いくつですか。

500と3で、いくつですか。

700と50で、いくつですか。

900と80と4で、いくつですか。

(2) 499のつぎは、なんですか。

600の前は、なんですか。

539のつぎは、なんですか。

780の前は、なんですか。

999のつぎは、なんですか。

(3) つぎのかずを、すう字で書きなさい。

五百三十七, 六百四十, 七百, 八百九, 千

(4) つぎのよせざんを なさい。

$600+400$ $30+608$ $980+20$

$705+5$ $997+3$

(5) つぎのひきざんを なさい。

$1000-300$ $780-60$ $1000-40$

$510-7$ $1000-8$

6 かいものごっこ



日本のおさつと おさつ作り

ふみ子さんのがっきゅうでは、8はんにわかれて、かいものごっこをすることに、なりました。

どのはんでも、みんなで そうだんして、はじめに、かい手と うり手を きめました。

おもちゃのおさつをつくる前に、日本のおさつについて しらべてみました。

わたくしたちも、しらべて みましよう。

めいめい、紙を切って、つぎのようなおも
ちゃのおさつをつくることになりました。

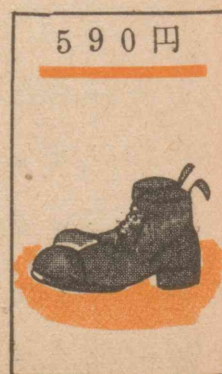
百円さつ 9まい
十円さつ 8まい
五円さつ 2まい
一円さつ 10まい

みんなで、いくらになりますか。

わたくしたちも、紙で、おもちゃのおさつを
作りましょう。

しなもののカードと ていか表

うり手の人たちは、いろいろな しなものの
ねだんをしらべて、しなもののえを書いた
カードと、ていか表を作ることになりました。



まさおさんたちは、つぎのような、ていか
表を作りました。

(ていか表)			
しなもの	一つの ねだん	しなもの	一つの ねだん
かばん	480円	ふでいれ	45円
ぼうし	350円	紙ばさみ	80円
くつ	590円	クレヨン	55円
うんどうぼう	120円	ナイフ	30円
うんどうぐつ	250円	えんぴつ	3円

いちばん高いものは、なんで、いくらです
か。それをかうには、どんなおかねが いりま
すか。

つぎに高いものは、なんで、いくらですか。
それをかうには、どんなおかねが いりますか。

わたくしたちも、しなもののカードと、てい
か表を作りましょう。

かいものごっこ

まさおさんのみせでは、とし子さんが、かばんをかって、百円さつを5まいだしました。まさおさんは、いくらのおつりをあげたらよいでしょう。

ひろしさんは、くつと、うんどうぼうをかおうとしています。いくらのおかねをだせばよいでしょう。

わたくしたちも、かいものごっこをしましょう。

まとめ

ここでは、つぎのことを ならいました。

(1) 日本のおさつをしらべて、おもちゃのおさつを 作る こと。

(2) しなもの の ねだんをしらべて、えカードと、ていか表を 作る こと。

(3) かいもの の だいや、おつりを けいさん すること。

れんしゅう (6)

(1) つぎのよせざんを しましょう。

<u>260</u>	<u>440</u>	<u>630</u>	<u>390</u>	<u>570</u>
+ 50	+ 70	+ 40	+ 60	+ 80

<u>720</u>	<u>340</u>	<u>650</u>	<u>880</u>	<u>390</u>
+ 90	+ 60	+ 80	+ 50	+ 30

<u>30</u>	<u>50</u>	<u>70</u>	<u>40</u>	<u>80</u>
+880	+450	+790	+580	+470

<u>60</u>	<u>90</u>	<u>30</u>	<u>80</u>	<u>70</u>
+560	+340	+570	+760	+250

(2) つぎのひきざんを しましょう。

<u>310</u>	<u>730</u>	<u>620</u>	<u>450</u>	<u>840</u>
- 50	- 70	- 40	- 60	- 90

<u>720</u>	<u>850</u>	<u>710</u>	<u>860</u>	<u>920</u>
- 90	- 80	- 20	- 70	- 30

<u>410</u>	<u>930</u>	<u>350</u>	<u>960</u>	<u>640</u>
- 40	- 60	- 70	- 90	- 50

<u>980</u>	<u>610</u>	<u>520</u>	<u>860</u>	<u>240</u>
- 90	- 30	- 50	- 80	- 60

(3) つぎのよせざんを しましょう。

<u>370</u>	<u>260</u>	<u>140</u>	<u>300</u>	<u>400</u>
<u>+200</u>	<u>+300</u>	<u>+600</u>	<u>+180</u>	<u>+430</u>

<u>230</u>	<u>720</u>	<u>140</u>	<u>420</u>	<u>360</u>
<u>+450</u>	<u>+260</u>	<u>+830</u>	<u>+570</u>	<u>+420</u>

<u>510</u>	<u>280</u>	<u>470</u>	<u>560</u>	<u>650</u>
<u>+490</u>	<u>+720</u>	<u>+130</u>	<u>+240</u>	<u>+150</u>

<u>750</u>	<u>470</u>	<u>280</u>	<u>180</u>	<u>240</u>
<u>+180</u>	<u>+370</u>	<u>+670</u>	<u>+540</u>	<u>+390</u>

(4) つぎのひきざんを しましょう。

<u>580</u>	<u>960</u>	<u>790</u>	<u>430</u>	<u>880</u>
<u>-300</u>	<u>-600</u>	<u>-700</u>	<u>-230</u>	<u>-580</u>

<u>470</u>	<u>840</u>	<u>580</u>	<u>760</u>	<u>970</u>
<u>-430</u>	<u>-810</u>	<u>-240</u>	<u>-520</u>	<u>-740</u>

<u>300</u>	<u>600</u>	<u>900</u>	<u>800</u>	<u>700</u>
<u>-230</u>	<u>-520</u>	<u>-340</u>	<u>-190</u>	<u>-490</u>

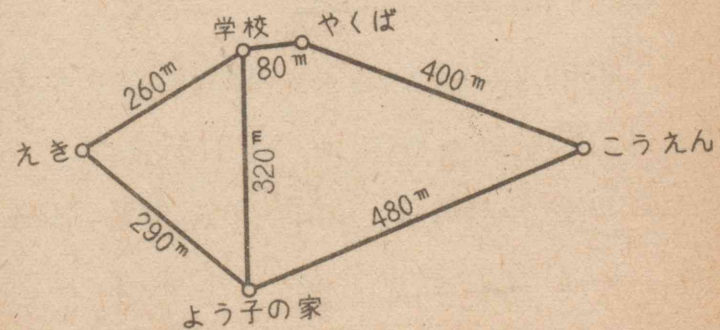
<u>610</u>	<u>710</u>	<u>650</u>	<u>820</u>	<u>730</u>
<u>-580</u>	<u>-670</u>	<u>-470</u>	<u>-560</u>	<u>-590</u>

(5) ひろしさんは、ゆうびんきょくに、四月に 280円、五月に 150円あずけました。ひろしさんのちょきんは、いくらになったでしょう。

(6) よう子さんは、五月に 180円あずけたので、ちょきんが 620円になりました。四月までのちょきんは、どれだけだったでしょう。

(7) ひろしさんの家から、ゆうびんきょくまでは 470mで、ていしゃばまでは 520mです。ていしゃばは、ゆうびんきょくより、どれだけとおいでしょう。

(8) つぎの図で、どんな もんだいができるでしょう。



テスト (6)

(1) 日本のおさつには、どんなものがありますか。あなたの知っているものを書きなさい。

(2) つぎのよせざんを なさい。

320	580	30	90	70
<u>+ 50</u>	<u>+ 60</u>	<u>+740</u>	<u>+410</u>	<u>+670</u>

560	700	420	270	340
<u>+400</u>	<u>+280</u>	<u>+360</u>	<u>+530</u>	<u>+490</u>

(3) つぎのひきざんを なさい。

370	590	900	310	640
<u>- 70</u>	<u>- 30</u>	<u>- 60</u>	<u>- 50</u>	<u>- 80</u>

650	780	590	900	620
<u>-400</u>	<u>-680</u>	<u>-260</u>	<u>-430</u>	<u>-380</u>

(4) 350円のぼうしと、580円のくつをかうには、いくらのおかねが いりますか。

このかいものをして、百円さつを 10まいだすと、いくらのおつりを もらえば よいでしょう。

7. これまでのれんしゅう (7)

(1) つぎのけいさんを しまししょう。

15+16	38+45	28+67	46+38
37+44	19+29	39+35	37+17
29+38	47+26	53+28	18+78
49+49	24+48	62+19	26+27
22-17	75-66	32-28	71-68
64-25	85-27	53-16	61-25
41-32	46-29	91-43	64-58
98-79	84-57	56-49	34-26

(2) つぎのけいさんを しまししょう。

300	820	570	390	750
<u>+ 50</u>	<u>+ 70</u>	<u>+ 30</u>	<u>+ 90</u>	<u>+ 30</u>
290	640	480	560	740
<u>+ 10</u>	<u>+ 80</u>	<u>+ 70</u>	<u>+ 20</u>	<u>+ 60</u>
380	800	520	610	790
<u>- 50</u>	<u>- 70</u>	<u>- 60</u>	<u>- 80</u>	<u>- 40</u>
450	930	700	290	830
<u>- 20</u>	<u>- 90</u>	<u>- 30</u>	<u>- 70</u>	<u>- 80</u>

(3) おとうさんは、紙を1000まい かってい
らっしゃって、わたくしに200まい ください
ました。のこりは なんまいですか。

そののこりから、200まい だけ、おとうさ
んが おつかいになりました。あとに、なんま
いのこっているでしょう。

(4) おかあさんが、ぎゅうにくを 170円、ね
ぎを 80円、こんにゃくを 50円 おかいになり
ました。おかあさんのかいものは、みんなで
いくらになるでしょう。

(5) しげるさんのせいの高さは 120cmで、
とし子さんは、しげるさんより 30cmひくいそ
うです。とし子さんのせいの高さは、どれだ
けですか。

☆(6) あなたのがっきゅうで、せいの いちば
ん 高いのは、だれで、どのくらいですか。

いちばん ひくいのは、だれで、どのくらい
ですか。

あなたは、高い方から なんばん目ですか。

テ ス ト (しあげ) (7)

(1) つぎの の中に、ちょうど あてはま
る ことばを いれなさい。

(イ) 10が、十あつまったかずを とい
います。

(ロ) 100が、十あつまったかずを とい
います。

(2) つぎの の中に、ちょうど あてはま
る かずを いれなさい。

$$\boxed{698} - \boxed{} - \boxed{700} - \boxed{}$$

$$\boxed{997} - \boxed{998} - \boxed{} - \boxed{}$$

(3) つぎのけいさんを なさい。

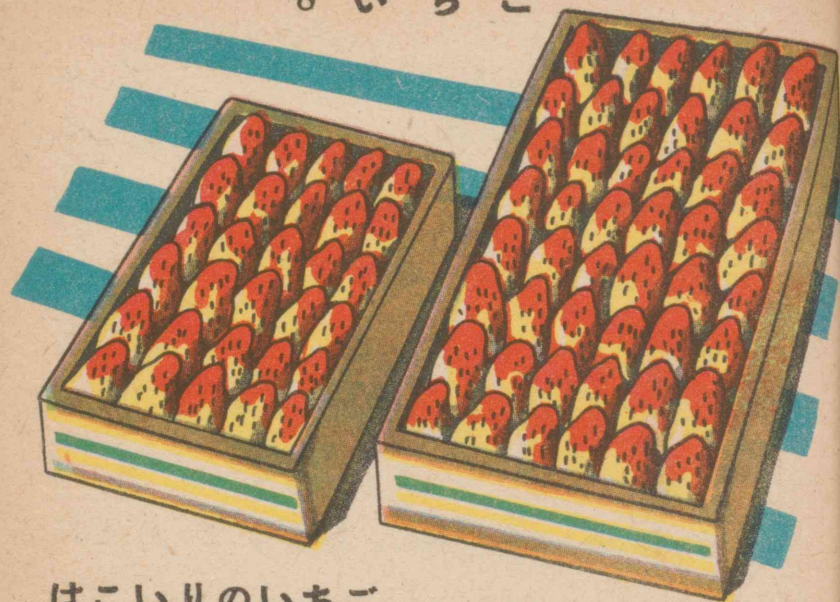
$$56+32 \quad 74+16 \quad 48+45 \quad 66+29$$

$$67-24 \quad 80-67 \quad 54-46 \quad 97-38$$

(4) 45円のふでいれと、28円のナイフを か
いました。そのだいは いくらですか。

このはらいを、百円さつですると、おつり
は いくらですか。

8 いちご



はこいりのいちご

きょう、おばさんがいらっしゃって、おみやげに、いちごを2はこくださいました。

このいちごは、おばさんの家でできたものだそうです。ほんとうにみごとないちごです。

まさおさんが、しらべてみると、小さなはこには、五つずつ6列に、大きなはこには、六つずつ8列に はいっていました。

まさおさんは、よせざんで、いちごのかずをけいさんしています。

わたくしたちも、けいさんしてみましよう。

いちごのかず

まさおさんは、いちごのかずを、つぎのようにけいさんしました。

小さいはこのいちご

$$5+5+5+5+5+5=30$$

大きなはこのいちご

$$6+6+6+6+6+6+6+6=48$$

おとうさんが、これを ごらんになって、つぎのことをおしえてくださいました。

5を六つあつめることを、5の6ばいといえます。

5の6ばいを、 5×6 と書いて、「5かける6」とよみます。

5×6 が30になることを、 $5 \times 6 = 30$ と書いて、「5かける6は30」とよみます。

まさおさんは、大きなはこのいちごについて、おとうさんにおしえていただいたことを考えています。

大きなはこのいちごは、6のなんばいですか。

6の8ばいは、どう書いたらよいでしょう。

6×8 は、なんとよみますか。

6×8 は、いくつですか。

6×8 が48になることを、どう書いたらよいでしょう。

$6 \times 8 = 48$ は、なんとよみますか。

おばさんからいただいたいちごは、みんなでいくつですか。

ひとりが八つずつ、5人でいただきました。いただいたいちごは、8のなんばいで、いくつですか。

いくつのいちごが、のこっていますか。

まとめ

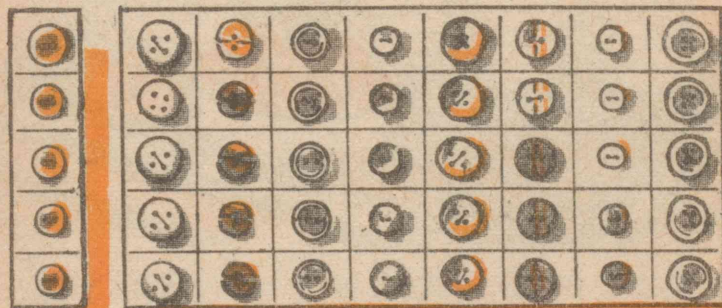
ここでは、つぎのことを、ならいました。

(1) 5を六つあつめることを、5の6ばいということ。

(2) 5を6ばいすることを、 5×6 と書いて、「5かける6」とよむこと。

(3) 5×6 が30になることを、 $5 \times 6 = 30$ と書いて、「5かける6は30」とよむこと。

れんしゅう (8)



(1) 右の方のぼたんのかずは、左の方のぼたんのかずのなんばいですか。

右の方のぼたんのかずは、いくつですか。

(2) 5の8ばいは、いくつですか。

2の9ばいは、いくつですか。

10の5ばいは、いくつですか。

☆(3) 6は、2のなんばいですか。

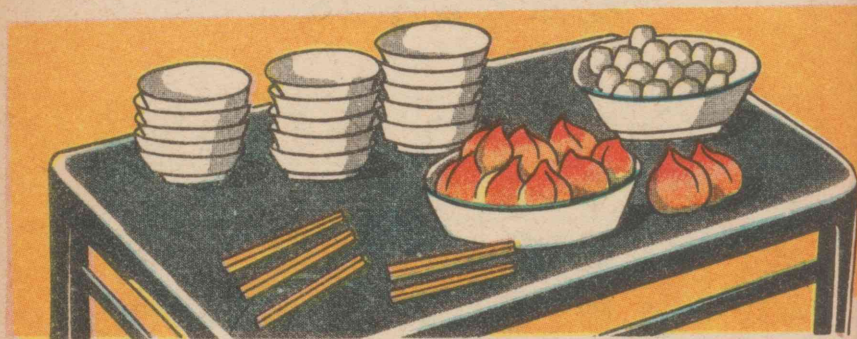
20は、5のなんばいですか。

15は、3のなんばいですか。

(4) 2×5 は、いくつですか。

5×3 は、いくつですか。

3×5 は、いくつですか。



(5) はしが5ぜんあります。みんなでなん本でしょう。

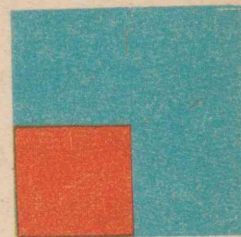
(6) 5まいひと組のさらが、3組あります。さらは、みんなでなんまいあるでしょう。

☆(7) おだんごが15あります。ひとさらに三つずつもると、いくさらになるでしょう。

☆(8) ももが十あります。5人にわけると、ひとりがいくつずつになるでしょう。

テスト (8)

(1) 青いところのひろさは、赤いところのなんばいある



でしょう。



みどりのところのひろさは、き色のところのなんば

いあるでしょう。

(2) $2+2+2+2+2$

これは、2のなんばいですか。

$5+5+5+5+5+5$

これは、5のなんばいですか。

(3) つぎの の中に、書きいれなさい。

3を5ばいすると、15になることを、

と書いて、 と、

よみます。

(4) 3の4ばいは、いくつですか。

4の5ばいは、いくつですか。

2×6 は、いくつですか。

5×7 は、いくつですか。

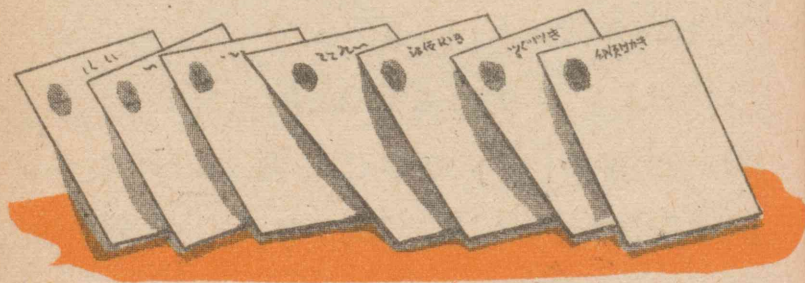
9. ゆうびんはがき

はがきのだい

まさおさんは、おとうさんのおつかいで、はがきをかいに いこうとしています。

おとうさんは、「はがきを 7まい かってきてもらいたいが、おかねは いくら もっていけばよいかね。」と おたずねになりました。

はがきを 7まい かうには、いくらのおかねが いるでしょう。



まさおさんは、2, 4, 6, 8,と かぞえて、「14円いります。」と こたえました。

おとうさんは、「はがきは、1まいが 2円だから、7まいでは、二七 十四で、14円です

ね。」と おっしゃって、十円さつを 1まいと、一円さつを 4まい くださいました。

まさおさんは、おとうさんが、「二七 十四」と おっしゃったことを 考えながら、おつかいに 行ってきました。

二のだんの九九

まさおさんは、おつかいから かえって、おとうさんに、「さっき、二七 十四と おっしゃいましたが、あれは、2を7ばいすると、14になると いうことですか。」と たずねました。

おとうさんは、「そう、そのとおりだ。かけざんの九九といって、それを おぼえておくと、さっきのような けいさんには、たいへん べんりなのだよ。おぼえたいかね。それでは、二のだんの九九を おしえてあげよう。」と おっしゃって、つぎのような表を 書いて くださいました。

二のだんの九九

$2 \times 2 = 4$	二二	が	四
$2 \times 3 = 6$	二三	が	六
$2 \times 4 = 8$	二四	が	八
$2 \times 5 = 10$	二五		十
$2 \times 6 = 12$	二六		十二
$2 \times 7 = 14$	二七		十四
$2 \times 8 = 16$	二八		十六
$2 \times 9 = 18$	二九		十八

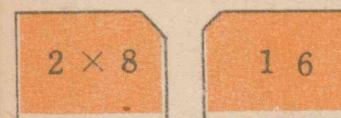
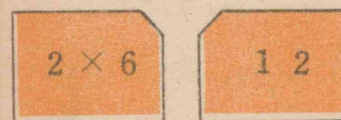
九九カード作り

まさおさんは、おとうさんにおしえていただいた、二のだんの九九を早くおぼえようと思って、2からじゅんにいたり、9からはんたいにいたりしています。

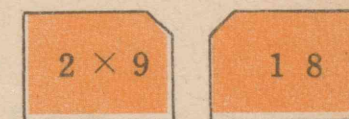
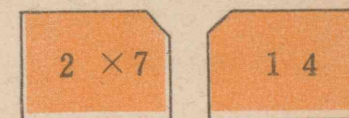
また、つぎのような九九カードを作って、れんしゅうしています。

わたくしたちも、まさおさんのようにして、二のだんの九九をれんしゅうしましょう。

(おもて) (うら)



(おもて) (うら)



カードのおもてをみて、^{こた}答をいい、うらにかかれてあるかずとくらべてごらんさい。

また、うらのかずをみて、九九をいい、おもてとあっているかくらべてごらんさい。

よくおぼえられないカードには、しるしをつけて、なんどもれんしゅうしましょう。

また、お友だちと、答や、九九のあてくらしましょう。

まとめ

ここでは、つぎのことを ならいました。

(1) ゆうびんはがきは、1まいが 2円であること。

(2) かけざん九九をつかって、ゆうびんはがきのだいを けいさんすること。

(3) 二のだんの九九を知って、おぼえるように すること。

れんしゅう (9)

(1) 九九をつかって、つぎの かけざんをしましょう。

$$2 \times 2 \quad 2 \times 5 \quad 2 \times 8 \quad 2 \times 3$$

$$2 \times 6 \quad 2 \times 9 \quad 2 \times 4 \quad 2 \times 7$$

(2) おとうさんは、えはがきにはる、二円のゆうびんのきつてを、5まい おかいになりました。

きつてのだいは、いくらですか。

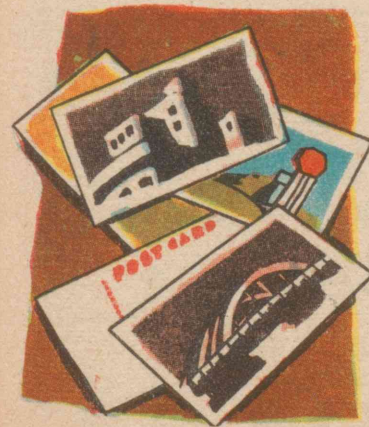


(3) ふみ子さんたちは、二人三きゃくで、きょうそを します。ちょうど 8組 できました。みんなで なん人 いるでしょう。



(4) まさおさんは、おかあさんに、えんぴつを 半ダース かって いただきました。1本が2円だったそうです。えんぴつのだいは いくらでしょう。

(5) 二のだんの九九をつかって できる いろいろなもんだいを 作ってごらんください。



☆(6) まさおさんは、えはがきを15まい もっていました。4人の友だちに、2まいずつ あげました。あとになんまいのこっているでしょう。

(7) つぎの□の中に、ちょうどあてはまるかずをかきいれましょう。

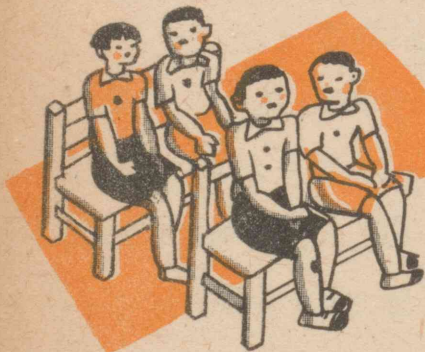
$$2 \times \square = 8 \quad 2 \times \square = 12$$

$$2 \times \square = 16 \quad 2 \times \square = 6$$

$$2 \times \square = 4 \quad 2 \times \square = 18$$

$$2 \times \square = 14 \quad 2 \times \square = 10$$

☆(8) ふみ子さんは、おかねを 10円もっています。このおかねで、1本2円のえんぴつがなん本かえますか。



☆(9) ふたりで、一つのこしかけをつかうと、18人では、いくつのこしかけがいらいますか。

(10) つぎのけいさんをしましょう。

$$3+3 \quad 6+3 \quad 9+3 \quad 12+3$$

$$15+3 \quad 18+3 \quad 21+3 \quad 24+3$$

$$3+3+3+3+3+3+3+3+3$$

$$27-3-3-3-3-3-3-3-3-3$$

テスト (9)

(1) 二のだんの九九を、2からじゅんに書きなさい。

(2) つぎのかけざんの答にまちがいがあったら、_なおしなさい。

$$2 \times 3 = 6 \quad 2 \times 6 = 12$$

$$2 \times 5 = 10 \quad 2 \times 8 = 15$$

$$2 \times 7 = 16 \quad 2 \times 2 = 4$$

$$2 \times 4 = 8 \quad 2 \times 9 = 18$$

(3) ゆうびんはがきは、1まいいくらですか。

ゆうびんはがきを、5まいかうには、いくらのおかねがいらいますか。

(4) えはがきをだすには、いくらのゆうびんきつてを はらなければ なりませんか。

4まいだすには、きつてのだいがいくらいらいますか。

(5) 子どもが8人います。色紙をひとりに2まいずつやるには、なんまいいらいますか。



えんぴつのだい

まさおさんは、えんぴつがなくなったので、おかあさんから、十円さつを2まいいただいて、ぶんぼうぐてんにいきました。

みせにいったら、えんぴつをみると、2円のもの、3円のものがありました。

2円のを6本かうと、12円になることは、おとうさんにおしえていただいた、二

六十二の九九をつかって、すぐに、けいさんできました。

3円のを6本かうといくらになるかは、二のだんの九九ではできないので、つぎのようにけいさんしました。

$$3 + 3 + 3 + 3 + 3 + 3 = 18$$

まさおさんは、3円のえんぴつを6本かって、十円さつを2まいだし、2円のおつりをもらって、みせをでました。

3円のえんぴつ6本のだいをだすには、どんなかけざん九九をつかえばよいでしょう。まさおさんは、家にかえって、三のだんの九九を作ってみました。

わたくしたちも、三のだんの九九を作りましょう。

三のだんの九九

まさおさんは、3をつぎつぎにたして、三のだんの九九を作りました。

三のだんの九九

$3 \times 2 = 6$	三二	が	六
$3 \times 3 = 9$	三三	が	九
$3 \times 4 = 12$	三四		十二
$3 \times 5 = 15$	三五		十五
$3 \times 6 = 18$	三六		十八
$3 \times 7 = 21$	三七		二十一
$3 \times 8 = 24$	三八		二十四
$3 \times 9 = 27$	三九		二十七

これを、おとうさんにおみせすると、「ほほう、よくできたね。しっかりおぼえなさいよ」とおっしゃって、ほめてくださいました。

そして、「三三 が 九」は、「さざんが九」、「三六 十八」は、「さぶろく十八」、「三八 二十四」は、「さんば二十四」と、いった方がいいやすいことをおしえてくださいました。

まさおさんは、二のだんの九九を れんしゅうしたときのようなしかたで、三のだんの九九を れんしゅうしています。

わたくしたちも、まさおさんのようにして、三のだんの九九を れんしゅうしましょう。

まとめ

ここでは、つぎのことを ならいました。

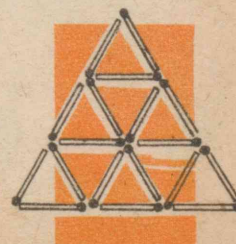
- (1) かけざん九九をつかって、えんぴつのだいを けいさんすること。
- (2) 三のだんの九九を作って、おぼえること。

れんしゅう (10)

- (1) 九九をつかって、つぎのかけざんを しましょう。

$$\begin{array}{cccc} 3 \times 2 & 3 \times 5 & 3 \times 8 & 3 \times 3 \\ 3 \times 6 & 3 \times 9 & 3 \times 4 & 3 \times 7 \end{array}$$

- (2) ぼうのかずは、なん本あるでしょう。三のだんの九九をつかって、けいさんするしかたを 考えましょう。

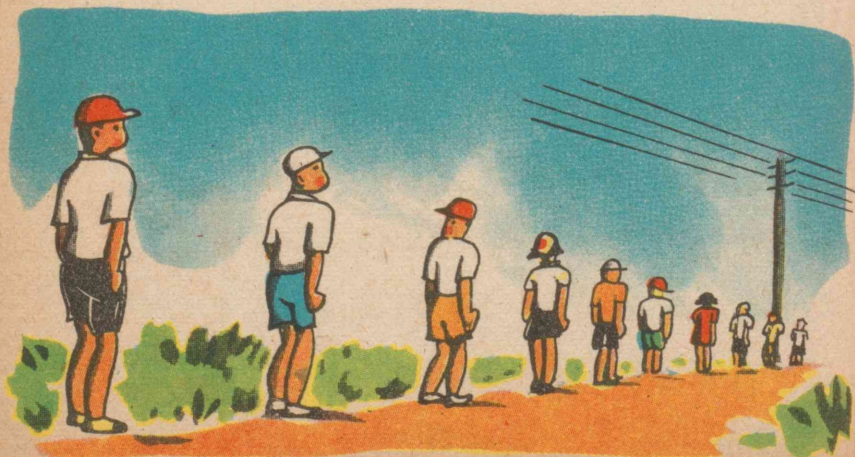


(3) あさも、ひるも、ばんも、ごはんを3
ばいずつ たべます。1日には、なんばい た
べるでしょう。

(4) はるこさんのがっきゅうの女の子は、
3人ずつにわかれて、なわとびを しています。
8組できました。男の子は、すもうを とって
います。10組できました。女の子は なん人で
すか。男の子は なん人ですか。

(5) 三のだんの九九をつかって できるい
ろいろなもんだいを 作ってごらんさい。

☆(6) 10人の子どもが、3メートルずつ はな
れて、1列に ならんでいます。りょうはしの
子どもは、どれだけ はなれているでしょう。



(7) つぎの□の中に、ちょうど あてはま
るかずを 書きいれましょう。

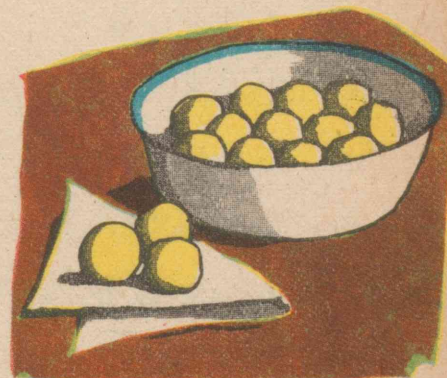
$$3 \times \square = 9 \quad 3 \times \square = 24$$

$$3 \times \square = 15 \quad 3 \times \square = 6$$

$$3 \times \square = 21 \quad 3 \times \square = 12$$

$$3 \times \square = 27 \quad 3 \times \square = 18$$

☆(8) おかしが、15
あります。1まいの
紙に、三つずつ つつ
みます。紙は、なん
まい いるでしょう。



(9) 二のだんの九
九カードと、三のだんの九九カードを いっし
ょにして、れんしゅうしましょう。

(10) つぎのけいさんを しましょう。

$$4+4 \quad 8+4 \quad 12+4 \quad 16+4$$

$$20+4 \quad 24+4 \quad 28+4 \quad 32+4$$

$$4+4+4+4+4+4+4+4+4$$

$$36-4-4-4-4-4-4-4-4-4$$

テスト (10)

(1) 三のだんの九九を、2からじゅんに書きなさい。

(2) つぎのかけざんの答にまちがいがあったら、なおしなさい。

$$3 \times 4 = 12 \qquad 3 \times 6 = 18$$

$$3 \times 2 = 6 \qquad 3 \times 8 = 27$$

$$3 \times 5 = 15 \qquad 3 \times 3 = 9$$

$$3 \times 9 = 24 \qquad 3 \times 7 = 21$$

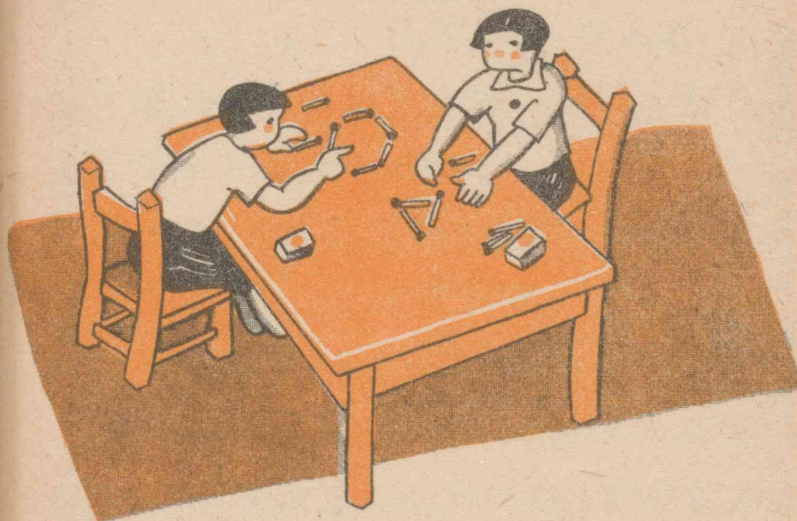
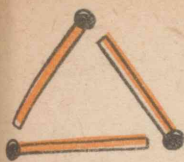
(3) 1本3円のえんぴつを3本かうには、いくらのおかねがいらいますか。

半ダースかうには、いくらのおかねがいらいますか。

(4) 子どもが7人で、かめに水をいれます。ひとりが、ばけつで3ばいずついれると、みんなでなんばいになるでしょう。

もう1ばいずついれると、みんなでなんばいになるでしょう。

11 ぼうならべ



三角と ま四角

ふみ子さんと かず子さんは、マッチのぼうをならべて、いろいろなかたちを作っています。

ふみ子「三角を八つ作るには、マッチのぼうがなん本いるでしょう。」

かず子「三角を一つ作るには、マッチのぼうが3本いるから、八つ作るには、三八二十四で、24本いらいます。」

かず子「こんどは、わたくしが、もんだいを
だします。ま四角を 八つ作るには、マッチの
ぼうが なん本 いるでしょう。」

ふみ子さんは、四のだんの九九を知らない
ので、すぐには、こたえられませんでした。

みなさんは、四のだんの九九を つかって、
すぐに こたえられますか。

ふみ子さんと かず子さんは、マッチのぼう
で、ま四角を二つ、三つ、四つ……とこ
しらえながら、四のだんの九九を 作っていま
す。

わたくしたちも、ふみ子さんたちのように
して、四のだんの九九を 作りましょう。

四のだんの九九

ふみ子さんと かず子さんは、力をあわせて、
四のだんの九九を つぎのように 作りあげま
した。

四のだんの九九

$4 \times 2 = 8$	四二	が	八
$4 \times 3 = 12$	四三		十二
$4 \times 4 = 16$	四四		十六
$4 \times 5 = 20$	四五		二十
$4 \times 6 = 24$	四六		二十四
$4 \times 7 = 28$	四七		二十八
$4 \times 8 = 32$	四八		三十二
$4 \times 9 = 36$	四九		三十六

ふたりで作った九九を、ふみ子さんのおか
あさんにおみせすると、おかあさんは、「りっ
ぱにできましたね。四八 三十二は、しは三
十二と いった方が よびやすいでしょう。」と
おしえてくださいました。

ふみ子さんと かず子さんは、四のだんの九
九を 早く おぼえようとして、2から じゅん
にいたり、9から はんたいにいたりして
います。また、九九カードも作って、れんし
ゆうすることに きめました。

わたくしたちも、いろいろ くふうして、四のだんの九九を 早く おぼえましょう。

まとめ

ここでは、つぎのことを ならいました。

- (1) マッチのぼうで、三角や ま四角を いくつもつくって、そのかずを しらべること。
- (2) 四のだんの九九を作って、おぼえること。

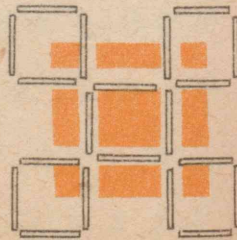
れんしゅう (11)

- (1) 九九をつかって、つぎのかけざんをしましょう。

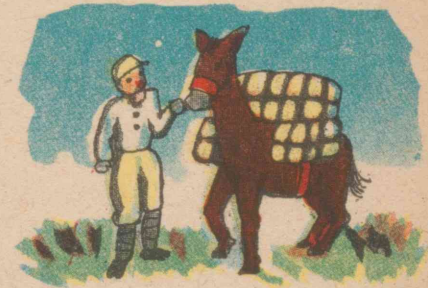
4×2	4×5	4×8	4×3
4×6	4×9	4×4	4×7

- (2) ぼうが、なん本ありますか。

もう四本つかって、ま四角を九つにしてごらんなさい。



- (3) 4人ずつ かけられる長いこしかけが、六つあります。なん人 かけられるでしょう。九つあると、なん人 かけられるでしょう。十ではどうでしょう。



- (4) すみだわらをつんだうまが、3びき、山からおりてきます。どのうまにもすみだわらが 4ひょうずつ つんであります。すみだわらは、みんなで なんひょうですか。

- (5) 四のだんの九九をつかって できる、いろいろなもんだいを作っごらんなさい。
- ★(6) 下のえは、一年生がならんで あるいていくところです。子どもは、みんなで なん人でしょう。先生をいれると、なん人ですか。



(7) つぎの の中に、ちょうど あてはまるかずを いれましょう。

$4 \times \square = 12$

$4 \times \square = 24$

$4 \times \square = 8$

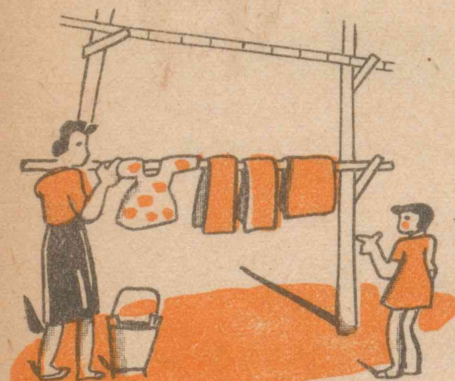
$4 \times \square = 16$

$4 \times \square = 20$

$4 \times \square = 32$

$4 \times \square = 36$

$4 \times \square = 28$



☆(8) せんたくものが、16まいあります。1本のさおに、4まいずつかけます。さおは、なん本 いるでしょう。

(9) 二のたん・三のたん・四のたんの九九カードを いっしょにして、九九をれんしゅうしましょう。

☆(10) つぎの の中に 書きいれましょう。

$\square \times 2 = 8$

$\square \times 3 = 12$

$\square \times 4 = 12$

$\square \times 5 = 15$

$\square \times 6 = 12$

$\square \times 7 = 28$

$\square \times 8 = 24$

$\square \times 9 = 18$

テスト (11)

(1) 四のたんの九九を、2から じゅんに書きなさい。

(2) つぎのけいさんの中で、まちがったものがあつたら、なおしなさい。

$4 \times 4 = 16$

$4 \times 6 = 27$

$4 \times 2 = 8$

$4 \times 8 = 32$

$4 \times 5 = 20$

$4 \times 3 = 12$

$4 \times 9 = 38$

$4 \times 7 = 28$

(3) 1本が4センチメートルのぼうを、3本ならべて、三角を作りました。この三角のまわりは、どれだけですか。

4本ならべて、ま四角を作ると、まわりはどれだけになりますか。

(4) 1本4円の色えんぴつを 半ダースかいました。えんぴつのだいは、いくらになりますか。

このだいを、十円さつ 3まいではらうと、いくらのおつりを もらえばよいでしょう。

12. これまでのれんしゅう (12)

(1) つぎのよせざんを しましゅう。

$$\begin{array}{r} 450 \\ +200 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 120 \\ +470 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 280 \\ +620 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 560 \\ +270 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 600 \\ +390 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 320 \\ +640 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 270 \\ +580 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 350 \\ +470 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 430 \\ +300 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 510 \\ +360 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 610 \\ +390 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 140 \\ +760 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 100 \\ +830 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 730 \\ +250 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 450 \\ +450 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 180 \\ +690 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 560 \\ +400 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 530 \\ +340 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 330 \\ +170 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 780 \\ +160 \\ \hline \end{array}$$

(2) つぎのひきざんを しましゅう。

$$\begin{array}{r} 470 \\ -430 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 360 \\ -230 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 200 \\ -160 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 920 \\ -840 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 690 \\ -490 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 590 \\ -360 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 600 \\ -420 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 840 \\ -680 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 970 \\ -770 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 960 \\ -350 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 900 \\ -380 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 980 \\ -590 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 580 \\ -540 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 820 \\ -710 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 900 \\ -840 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 880 \\ -680 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 870 \\ -540 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 440 \\ -360 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 800 \\ -570 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 660 \\ -370 \\ \hline \end{array}$$

(3) つぎのかけざんを しましゅう。

$$2 \times 2 \quad 3 \times 2 \quad 4 \times 2 \quad 2 \times 3$$

$$3 \times 3 \quad 4 \times 3 \quad 2 \times 4 \quad 3 \times 4$$

$$4 \times 4 \quad 2 \times 5 \quad 3 \times 5 \quad 4 \times 5$$

$$2 \times 6 \quad 3 \times 6 \quad 4 \times 6 \quad 2 \times 7$$

$$3 \times 7 \quad 4 \times 7 \quad 2 \times 8 \quad 3 \times 8$$

$$4 \times 8 \quad 2 \times 9 \quad 3 \times 9 \quad 4 \times 9$$

(4) 子どもが8人います。えんぴつを、ひとりに4本ずつわけました。わけたえんぴつはみんなでなん本ですか。

あとに4本のこっています。はじめにあったえんぴつはなん本でしょう。

★(5) かやつりくさには、はが三つあります。

かやつりくさ7本で

は、ははいくつある

でしょう。

かやつりくさをみ

つけ、くさをさいて、

四角を作りましょう。



テスト (しあげ) (12)

(1) つぎの の中に 書きいれなさい。
ゆうびんはがきは, 1まい 円です。
ゆうびんはがきを, 10まい かうと, 円
になります。

(2) つぎのかけざんを なさい。

$2 \times 3 \quad 3 \times 4 \quad 4 \times 2 \quad 2 \times 9$

$3 \times 7 \quad 4 \times 5 \quad 2 \times 8 \quad 3 \times 2$

$4 \times 4 \quad 2 \times 6 \quad 3 \times 5 \quad 4 \times 8$

$2 \times 2 \quad 3 \times 8 \quad 4 \times 3 \quad 2 \times 5$

$3 \times 6 \quad 4 \times 9 \quad 2 \times 4 \quad 3 \times 3$

$4 \times 9 \quad 2 \times 7 \quad 3 \times 9 \quad 4 \times 7$

(3) まい日 4時かんずつ べんきょうすると, 6日では, なん時かん, べんきょうすることになりますか。

(4) 8人の子どもに, えんぴつを 2本ずつ わけたら, 6本のこりました。わけたえんぴつは なん本ですか。

はじめあった えんぴつは, なん本ですか。

13 てんとりあそび

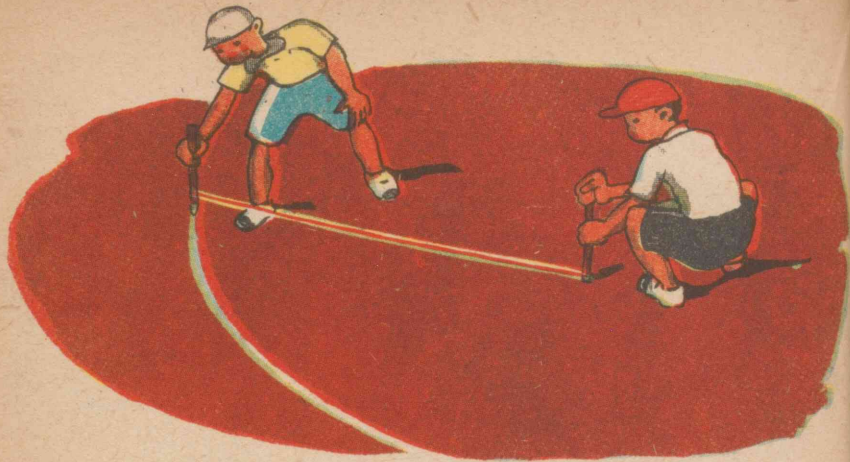


てんとりあそび (1)

まさおさんのがっきゅうでは, うんどうばに, 三じゅうまるを書いて, てんとりあそびをすることになりました。

三じゅうまるを書くには, どうすればよいか, どのくらいのまるを書けばよいか, みんなで話しあっています。

まさおさんは, 先生が, ドッジボールのまるをお書きになったときのことを思いだして, ぼうと, ひもと, はくぼくをもってきました。



これをつかって、まるを書くには どうすれば よいでしょう。

わたくしたちも、考えて みましょう。

まさおさんたちは、ぼうとはくぼくのあいだを 50cm にして、いちばん うちがわのまるを書きました。いちばん目のまるから 50cm そとがわに、二ばん目のまるを、二ばん目のまるから 50cm そとがわに、三ばん目のまるを書きました。

このまるのいちばん中を 4 てん、そのそとがわを 3 てん、そのそとがわを 2 てんときめ、石を十ずつなげいれて、てんとりあそびをしました。

わたくしたちも、うんどうばに、三じゅうまるを書いて、てんとりあそびを しましょう。

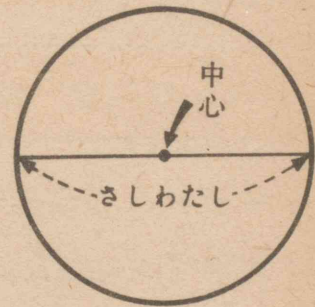
円・中心・さしわたし

てんとりあそびで、うんどうばに 書いたようなまんまるな形を、

「円」といいます。

円の形をしたものを みつけてごらんさい。

円のまん中を、「中心」といいます。



てんとりあそびで書いた、円の中心は、どこでしょう。

中心をとおるせんを、「さしわたし」といいます。

てんとりあそびで書いた、小さな円のさしわたしの長さは、どれだけですか。

大きな円のさしわたしの長さは、どれだけでしょう。

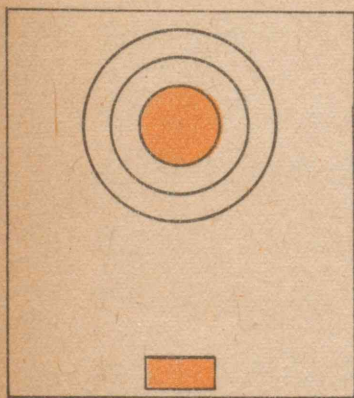
てんとりあそび (2)

ふみ子さんは、がようしに、三じゅうまるを書いて、おはじきでする、てんとりあそびを考えています。

がようしに、三じゅうまるを書くには、どうすればよいでしょう。



ふみ子さんは、上のずのように、1cmごとにあなをあけた、ほそ長いあつ紙をつくり、それをつかって、さしわたしが、8cm, 14cm,



20cm の三じゅうまるを書いて、左のようなてんとりあそびのばんをつくりました。長四角は、おはじきをはじくばしょです。

わたくしたちも、ふみ子さんのように、てんとりあそびのばんをつかって、あそびましょう。

まとめ

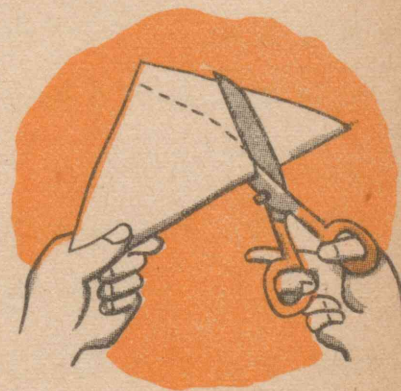
ここでは、つぎのことをならいました。

- (1) まんまるい形を、「円」ということ。
- (2) 円のまん中を、「中心」ということ。
- (3) 円の中心をとおるせんを、「さしわたし」ということ。
- (4) 円の書きかた。

れんしゅう (13)

(1) 円の形をしたものを、たくさんみつけましょう。

(2) 右のずのようにして、円をきりぬきましょう。きれいな円をきりぬくには、どうしたらよいでしょう。



(3) 1cm ごとにあなをあけた、ほそ長いあつ紙をつかって、いろいろな大きさの円を書いてごらんください。その円のさしわたしは、

いくらですか。

(4) 一つの円に、さしわたしを なん本も書きいれて、その長さを くらべてごらん下さい。

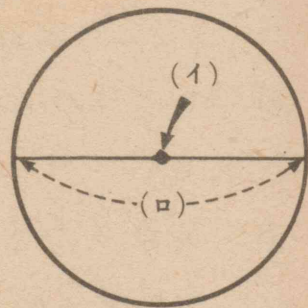
(5) 円をつかって、きれいなもようを書きましょう。

テスト (13)

(1) 図のような形を なんといいいますか。ふたとおり いい下さい。

(イ)のところを、なんといいいますか。

(ロ)のせんを、なんといいいますか。



(2) 円のものを見つけて、二つ書きなさい。

(3) 1cm ごとに あなをあけた、ほそ長いあつ紙をつかって、さしわたし 10cm の円を書きなさい。

(4) いま書いた円に、さしわたしを 二本書きいれなさい。

14 じめんとり



じめんとり

よくはれた日よう日の午後です。まさおさんと、ふみ子さんは、こかげのすずしいところで、じめんとりあそびをしています。

大きなま四角を書いて、小さなま四角にくぎりました。

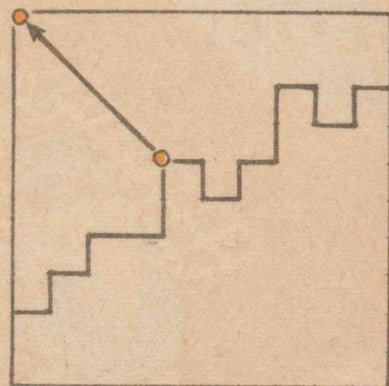
むかいあったかどにある、小さなま四角から、じめんをひろげるのです。

まさおさんは、おはじきを、左どなりのま四角にいれ、むかいのせんをけして、じめん

をひろげました。

ふみ子さんは、左の方へひろげました。

おしまいには、右の
ずのような、さかい
のせんがのこりま
した。



じゃんけんでかっ
た、ふみ子さんは、
まさおさんのおはじきをねらって、はじきま
した。あたったので、おやゆびと、ひとさし
ゆびをひらき、まさおさんのじめんに、でき
るだけ大きな円を書いて、じぶんのじめんを
ひろげました。

こんどは、まさおさんのばんです。まさお
さんは、ふみ子さんにとられたじめんをとり
もどそうとしています。

どちらが、かつでしょう。

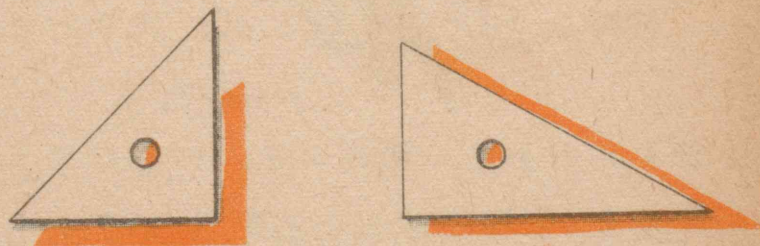
わたくしたちも、じめんとりをしてあそび
ましょう。

ま四角の書きかた

ふみ子さんは、じめんとりで、ま四角が、
あまりじょうずに書けなかったので、家へ
かえって、ま四角の書きかたをれんしゅうし
ています。

ものさしだけでは、なかなかうまく書けま
せん。

こまっていると、そこへ、にいさんがきて、
「ま四角を書いているのかね。ま四角は、どの
かども直角だし、三角定木の大きなかどは、
直角だから、三角定木をつかうと、うまく書
けるよ。」とおっしゃって、三角定木をかして
くださいました。



ふみ子さんは、三角定木と、ものさしをつ
かって、いろいろな大きさの、ま四角や、長

四角を、じょうずに書きました。

わたくしたちも、三角定木と、ものさしをつかって、いろいろな大きさの、ま四角や、長四角を書いてみましょう。

直角さがし

ふみ子さんは、にいさんにおしえていただいで、三角定木の大きなかどは、直角である



ことがわかったので、直角になっているところをさがしだしては、三角定木の直角をあてて、たしかめています。

つくえのかど、本のかど、へやのすみなどは、みな直角であることがわかりました。

わたくしたちも、直角になっているところを、みつけましょう。

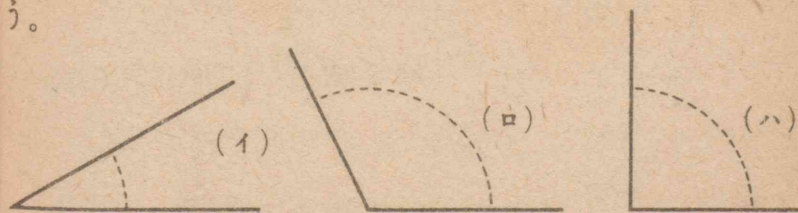
まとめ

ここでは、つぎのことをならいました。

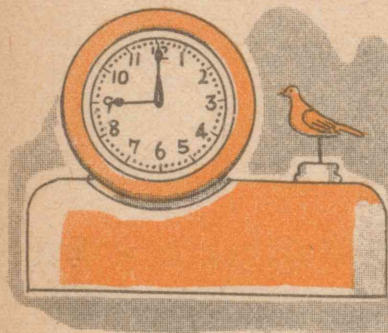
- (1) じめんに、ま四角を書いて、じめんとりあそびをすること。
- (2) ま四角、長四角のかどは、どれも直角であること。
- (3) 三角定木の大きなかどは、直角であること。
- (4) 三角定木と、ものさしをつかって、ま四角・長四角を書くこと。

れんしゅう (14)

- (1) つぎの三つの中で、直角はどれでしょう。



- (2) 紙を二どおって、直角を作るくふうをしてごらんさい。



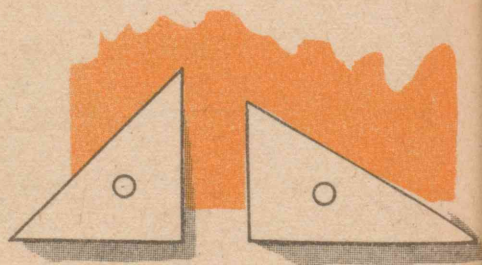
(3) 九時をさしている
ときの 長いはりと、みじ
かいはりと のあいだの角
は、直角です。ほかに二
つのはりが、直角になる
のは、なん時でしょう。

☆(4) ま四角や、長四角をつかって、もよう
を書いてごらんさい。

テスト (14)

(1) 直角は、ど
れどれですか。

(2) きょうしつ
の中で、直角にな
っているところを



みつけて、いくつも書きなさい。

(3) どこも、4cm のま四角を書きなさい。

(4) たてが3cm、よこが5cm の長四角を書
きなさい。

15. これまでのれんしゅう (15)

(1) つぎのよせざんを しましゅう。

$\begin{array}{r} 190 \\ + 80 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 870 \\ + 40 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 350 \\ + 70 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 280 \\ + 50 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 530 \\ + 90 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 70 \\ + 250 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 80 \\ + 380 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 60 \\ + 670 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 90 \\ + 450 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 80 \\ + 760 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 190 \\ + 170 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 460 \\ + 360 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 640 \\ + 160 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 280 \\ + 430 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 150 \\ + 790 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 480 \\ + 270 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 390 \\ + 460 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 760 \\ + 180 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 340 \\ + 170 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 120 \\ + 290 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

(2) つぎのひきざんを しましゅう。

$\begin{array}{r} 410 \\ - 60 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 570 \\ - 90 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 830 \\ - 50 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 820 \\ - 80 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 630 \\ - 40 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 710 \\ - 80 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 950 \\ - 70 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 620 \\ - 30 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 740 \\ - 90 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 320 \\ - 50 \\ \hline \end{array}$
--	--	--	--	--

$\begin{array}{r} 360 \\ - 290 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 810 \\ - 150 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 530 \\ - 370 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 910 \\ - 630 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 720 \\ - 470 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

$\begin{array}{r} 730 \\ - 590 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 440 \\ - 360 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 970 \\ - 880 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 860 \\ - 270 \\ \hline \end{array}$	$\begin{array}{r} 940 \\ - 780 \\ \hline \end{array}$
---	---	---	---	---

(3) つぎの の中に書きいれましょう。

$2 \times \square = 14$

$\square \times 2 = 6$

$3 \times \square = 24$

$\square \times 3 = 12$

$4 \times \square = 24$

$\square \times 4 = 12$

$2 \times \square = 18$

$\square \times 2 = 8$

$3 \times \square = 27$

$\square \times 3 = 9$

$4 \times \square = 28$

$\square \times 4 = 16$

(4) えはがきのふくろが、九つあります。

どのふくろにも、4まいずつはいています。

えはがきは、みんなでなんまいですか。

このえはがきを、お友だちに 15まいあげると、のこりはなんまいになりますか。

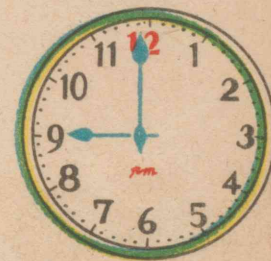
☆(5) 24まいのカードをならべて、四角なかたちを作るのに、たてに 3まいならべると、よこはなんまいになりますか。

たてを 4まいにすると、よこはなんまいになりますか。

12まいのカードをつかって、いろいろな四角を作ってください。

テスト (しあげ) (15)

(1) つぎのとけいのばんのようなかたちを、なんといえますか。



二つのはりのあいだの角を、なんといえますか。

(2) つぎの の中に書きいれなさい。

円のまん中を、 といいます。

円のまん中をとおせるせんを、 といいます。

(3) つぎのけいさんをなさい。

$$\begin{array}{r} 620 \\ + 70 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 480 \\ + 90 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 40 \\ + 260 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 530 \\ + 340 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 770 \\ + 180 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 390 \\ - 80 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 540 \\ - 60 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 790 \\ - 270 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 420 \\ - 350 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 910 \\ - 490 \\ \hline \end{array}$$

(4) 350円のぼうしと、280円のうんどうぐつをかいました。あわせていくらですか。

ぼうしは、うんどうぐつよりも、どれだけたかいですか。

16 五円のおさつ



子どもぎんこう

子どもぎんこうにあずけるおかねがあつまりました。ひとりひとりのもってきたおかねを、グループごとにかんじょうしました。まさおさんたちのグループでも、いま、けいさんしています。

まず、さいしょに、一円、五円、十円のおさつにわけて、おのおのがいくらになるかかんじょうし、あとで、それをよせざんしようということになりました。

ふみ子「十円さつは、3まいだから、十円の三ばいで、30円よ。」

かず子「一円さつは、みんなで6まい、6円になるわ。」

まさお「五円さつは、ええと、大へんだな。1, 2, 3, 4, 5, 6, 7。7まいあるよ。」

まさおさんは、五円さつ7まいを、1まいで5円、2まいで10円、3まいで15円、4まいで20円、5まいで25円、6まいで30円、あと1まいだから35円、というように、かんじょうしました。

五のだんの九九

かず子「こんなときに、五のだんの九九がわかっていたらべんりだわね。」

まさお「そうだね。いまのようなときでも、5の7ばいが35だとわかっていたら、おさつのかずだけかんじょうすればいいからね。」

まさおさんたちのグループは、五のだんの九九を作ろうとしています。

わたくしたちも、作りましょう。

五のだんの九九

$5 \times 2 = 10$	五 二	十
$5 \times 3 = 15$	五 三	十五
$5 \times 4 = 20$	五 四	二十
$5 \times 5 = 25$	五 五	二十五
$5 \times 6 = 30$	五 六	三十
$5 \times 7 = 35$	五 七	三十五
$5 \times 8 = 40$	五 八	四十
$5 \times 9 = 45$	五 九	四十五

まさおさんは、この表を おうちにもってかえって、おとうさんにおみせしました。すると、おとうさんは、「たいへんよくできたね。『五八 四十』は、『ごは しじゅう』、『五九 四十五』は、『ごっく しじゅうご』といった方がよびやすいね。」とおっしゃいました。

まさおさんは、2から じゅんにいたり、9からはんたいにいたり、九九カードを作ったりして、れんしゅうしています。

わたくしたちも、早くおぼえましょう。

まとめ

ここでは、つぎのことを ならいました。

- (1) おかねは、同じしゅるいのものにわけて、べつべつに かんじょうし、あとで よせざんをすると、かぞえやすいこと。
- (2) かけざん九九をつかって、おかねのかんじょうをすること。
- (3) 五のだんの九九を作っておぼえること。

れんしゅう (16)

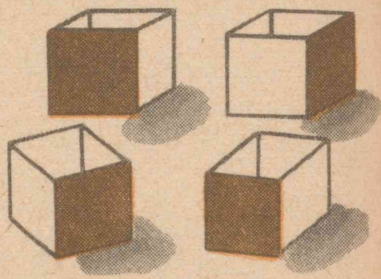
- (1) 九九をつかって、つぎのかけざんをしましょう。

5×2	5×5	5×8	5×3
5×6	5×9	5×4	5×7

- (2) 五円のおさつが、8まいあります。おかねは、みんなで なん円ですか。

- (3) 赤・青・き・みどり・むらさきの五色の色紙が、どれも 5まいずつ あります。色紙は、みんなで なんまいあるでしょう。

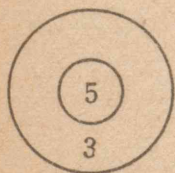
(4) ふたのないま四角なはこを作りました。そのそとがわに、色紙をはろうと思います。どのがわにも1まいずつはるには、色紙がなんまいいるでしょう。



おなじようなはこが四つあると、色紙は、なんまいいるでしょう。

(5) 五のだんの九九をつかってできるいろいろなもんだいを作ってください。

☆(6) まさおさんたちは、じめんに、円を書いて、てんとりあそびをしています。



石を十ずつもって、円に入れるのです。

とった

	5てん	3てん
まさお	3	5
ふみ子	4	3
かず子	2	8

てんを、右のような表に書きました。だれが、いちばんかったでしょう。つぎにかったのは、だれでしょう。

(7) つぎの□の中に、ちょうどあてはまるかずを書きいれましょう。

$5 \times \square = 15$

$5 \times \square = 30$

$5 \times \square = 45$

$5 \times \square = 10$

$5 \times \square = 25$

$5 \times \square = 40$

$5 \times \square = 35$

$5 \times \square = 20$

☆(8) 五円のおさつで、30円あります。

おさつがなんまいあるでしょう。

☆(9) ふみ子さんたちがあつまって、お話かいをすることになりました。ひとりが5分かんずつ話すことにすると、30分かんには、なん人の人がお話できますか。

(10) 2から5までの九九カードをいっしょにして、九九のれんしゅうをしましょう。

(11) つぎのけいさんをしましょう。

$6 + 6 \quad 12 + 6 \quad 18 + 6 \quad 24 + 6$

$30 + 6 \quad 36 + 6 \quad 42 + 6 \quad 48 + 6$

$6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6$

$54 - 6 - 6 - 6 - 6 - 6 - 6 - 6 - 6$

テスト (16)

(1) 五のだんの九九を、2からじゅんに書きなさい。

(2) つぎのかけざんの答にまちがいがあったら、なおしなさい。

$$5 \times 2 = 10$$

$$5 \times 5 = 25$$

$$5 \times 8 = 40$$

$$5 \times 4 = 20$$

$$5 \times 7 = 30$$

$$5 \times 3 = 15$$

$$5 \times 9 = 40$$

$$5 \times 6 = 30$$

(3) 五円のおさがが、5まいあります。みんなでいくらになりますか。

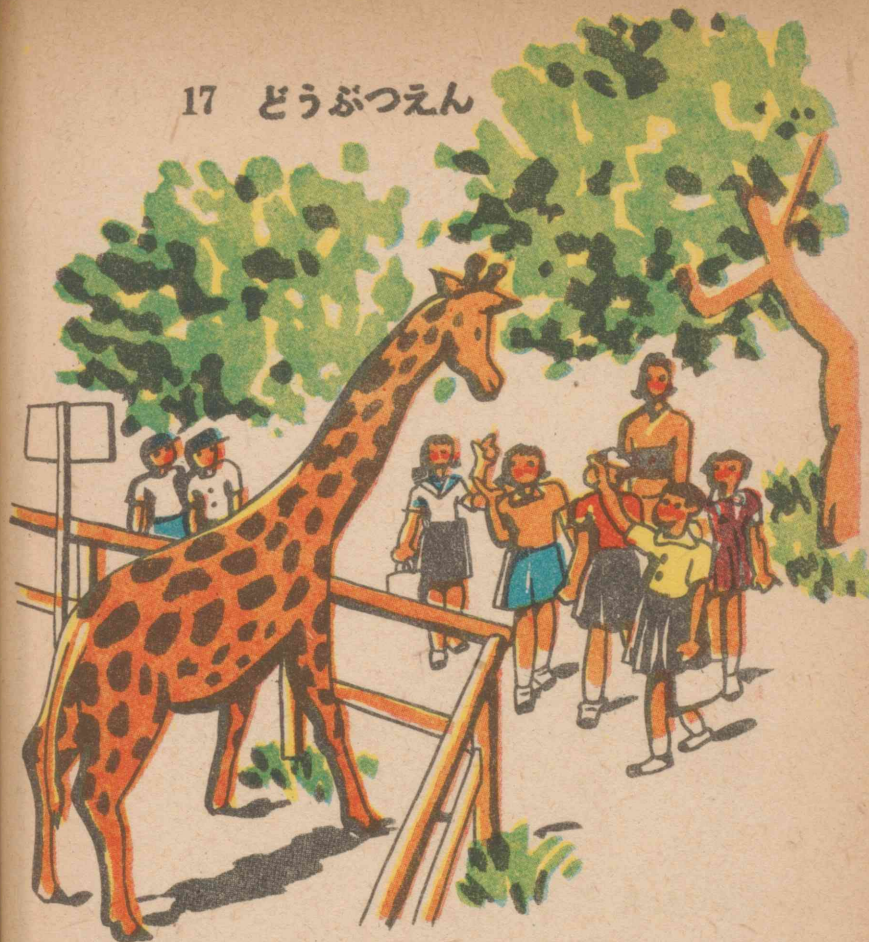
10まいあります。みんなでいくらになりますか。

(4) とけいの長いはりが、四時のところをさしているときは、なん分ですか。

九時のところでは、なん分ですか。

(5) お友だちが6人きました。おせんべいを、ひとりに5まいずつあげるには、みんなでなんまいいりますか。

17 どうぶつえん



にゅうえんりょうと てんしゃちん

ふみ子さんは、4人のお友だちをさそっておかあさんに、どうぶつえんへつれていっていただきました。

どうぶつえんには、さるや、くまや、きりんや、くじゃくなどのいろいろなどうぶつがたくさんいました。

そのばん、おかあさんは、ふみ子さんに、
「さんすうのおべんきょうになるから、きょう
の どうぶつえんの にゅうえんりょうと、で
んしゃちんを けいさんして ごらんなさい」
とおっしゃいました。

にゅうえんりょう		
おとな.....5円	子ども.....3円	
でんしゃちん		
おとなも、こどもも、かたみち.....6円		

わたくしたちも、けいさんしましょう。

六のだんの九九

ふみ子さんは、三のだんの九九を知っている
ので、どうぶつえんのにゅうえんりょうは、
すぐに けいさんできました。

でんしゃちんは、つぎのように けいさんし
ました。

$6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6 = 36$
$36 + 36 = 72$ 72円

それから ふみ子さんは、六のだんの九九を
知っていると、つごうがよいと考えて、これ
を作りました。

わたくしたちも、作りましょう。

六のだんの九九

$6 \times 2 = 12$	六 二	十二
$6 \times 3 = 18$	六 三	十八
$6 \times 4 = 24$	六 四	二十四
$6 \times 5 = 30$	六 五	三十
$6 \times 6 = 36$	六 六	三十六
$6 \times 7 = 42$	六 七	四十二
$6 \times 8 = 48$	六 八	四十八
$6 \times 9 = 54$	六 九	五十四

おかあさんは、ふみ子さんに、「六八 四十
八」は、「ろくは 四十八」、「六九 五十四」は、
「ろっく 五十四」といった方がいいやすいこ
とをおしえてくださいました。

ふみ子さんは、六のだんの九九を れんしゅ
うしています。

わたくしたちも、れんしゅうしましょ。

まとめ

ここでは、つぎのことをなりました。

- (1) かけざん九九をつかって、にゅうえんりょうや、でんしゃちんをけいさんすること。
- (2) 六のだんの九九を作って、おぼえること。

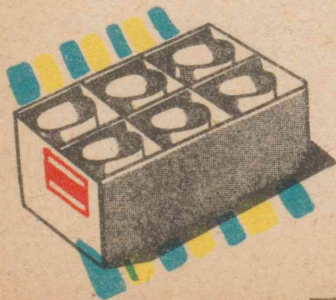
れんしゅう (17)

- (1) 九九をつかって、つぎのかけざんをなさい。

$$6 \times 2 \quad 6 \times 5 \quad 6 \times 8 \quad 6 \times 3$$

$$6 \times 6 \quad 6 \times 9 \quad 6 \times 4 \quad 6 \times 7$$

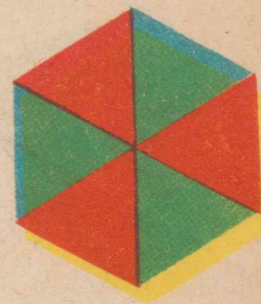
- (2) コップが六つずつはあったはこが、3はこあります。コップは、みんなでいくつでしょう。6はこあると、いくつでしょう。



- (3) まさおさんたちは、てんらんかいのよういをしています。1まいのだいしに、えを6まいずつはります。いま、5まい目のだいしをはりおわりました。はったえは、なんまいでしょう。

あと3まいのだいしにはれば、はりおわるのだそうです。てんらんかいにはりだすえは、みんなでなんまいでしょう。

- (4) 三角の色いたをならべて、右の図のような六角を、七つ作りたいたと思います。三角の色いたがなんまいいるでしょう。



おなじ色いたは、なんまいずついりますか。

- (5) 六のだんの九九をつかってできるいろいろなもんだいを作っごらんなさい。
- ☆(6) 半ダースいりのせっけんが4はこあります。せっけんは、みんなでいくつあるでしょう。

(7) つぎの の中に、ちょうどあてはまるかすを書きいれましょう。

$6 \times \square = 18$	$6 \times \square = 42$
$6 \times \square = 36$	$6 \times \square = 12$
$6 \times \square = 24$	$6 \times \square = 54$
$6 \times \square = 48$	$6 \times \square = 30$

☆(8) 54ページの本があります。まい日 6 ページずつよむと、なん日によみおわりますか。



日よう日によみはじめるとよみおわるのは、なんよう日になりますか。

(9) 2から6までの九九カードを、いっしょにして、九九のれんしゅうをしましょう。

(10) つぎのけいさんをしましょう。

$7 + 7$ $14 + 7$ $21 + 7$ $28 + 7$

$35 + 7$ $42 + 7$ $49 + 7$ $56 + 7$

$7 + 7 + 7 + 7 + 7 + 7 + 7 + 7 + 7$

$63 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7 - 7$

テスト (17)

(1) 六のだんの九九を、2からじゅんに書きなさい。

(2) つぎのかけざんの答にまちがいがあったら、なおしなさい。

$6 \times 3 = 18$

$6 \times 6 = 36$

$6 \times 5 = 30$

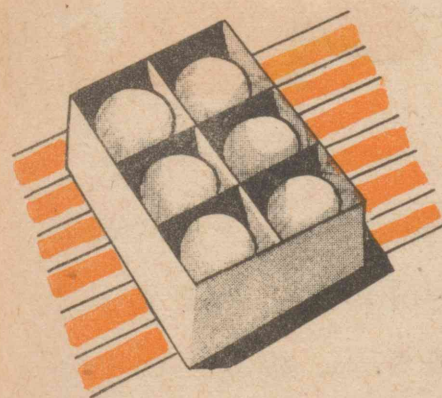
$6 \times 8 = 48$

$6 \times 2 = 12$

$6 \times 4 = 27$

$6 \times 9 = 57$

$6 \times 7 = 42$



(3) ボールを六つずつ入れたはこが、3はこあります。ボールは、みんなでいくつですか。

(4) ひとりのでんしゃちゃんが6円であると、7人ぶんのでんしゃちゃんは、いくらになりますか。

このだいを、十円さつ5まいではらうと、おつりをいくらもらえばよいでしょう。

18 カレンダー



十月のカレンダー

ふみ子さんと かず子さんは、十月のカレンダーをみながら、十月の日すう、日よう日、学校がお休みになる日すう、学校へいく日すう、しごとのよてい などについて、いろいろと話しあいました。

おしまい、ふみ子さんが、「十月は、4しゅうかんと 3日ですね。」と いただきました。

かず子さんは、ふみ子さんのいうように、十月が、4しゅうかんと 3日であるかどうかを 考えています。

わたくしたちも、考えてみましょう。

1しゅうかんは、なん日ですか。

4しゅうかんは、なん日ですか。

4しゅうかんと、3日は、なん日ですか。

4しゅうかんと 3日は、31日で、十月は、31日ですから、ふみ子さんが いったように、十月は 4しゅうかんと 3日であることが、はっきりしました。

ふみ子さんと、かず子さんは、夏休みになる前に、先生が、「夏休みは、5しゅうかんもあって、ずいぶん 長い休みですから、じぶん で しっかり べんきょうしなければいけませんよ。」と ちゅういしてくださったことを 思いだして、5しゅうかんは、なん日であるかを 考えています。

わたくしたちも、考えましょう。

七のだんの九九

4しゅうかんはなん日であるか、5しゅうかんはなん日であるかをけいさんするのは、七のだんの九九をつかうのがべんりだと考えて、ふみ子さんたちは、7をつぎつぎによせて、七のだんの九九を作ることにしました。

わたくしたちも、七のだんの九九を作りましょう。

七のだんの九九

$7 \times 2 = 14$	七 二	十 四
$7 \times 3 = 21$	七 三	二十 一
$7 \times 4 = 28$	七 四	二十 八
$7 \times 5 = 35$	七 五	三十 五
$7 \times 6 = 42$	七 六	四十 二
$7 \times 7 = 49$	七 七	四十 九
$7 \times 8 = 56$	七 ^い 八	五十 六
$7 \times 9 = 63$	七 九	六十 三

この九九で、5しゅうかんは35日であることがわかりました。

ふみ子さんたちは、七のだんの九九をれんしゅうしています。

わたくしたちも、れんしゅうしましょう。

まとめ

ここでは、つぎのことをならいました。

- (1) かけざん九九をつかって、なんしゅうかんの日すうをけいさんすること。
- (2) 七のだんの九九を作って、おぼえること。

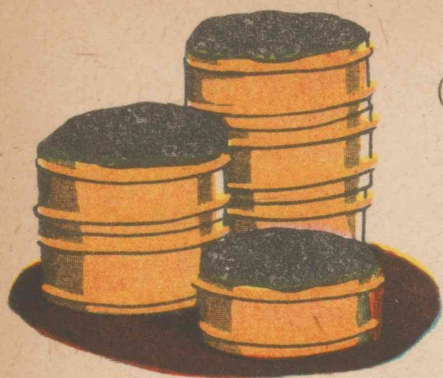
れんしゅう (18)

- (1) 九九をつかって、つぎのかけざんをしましょう。

$$7 \times 2 \quad 7 \times 5 \quad 7 \times 8 \quad 7 \times 3$$

$$7 \times 6 \quad 7 \times 9 \quad 7 \times 4 \quad 7 \times 7$$

- (2) 1さつ7円のノートを、3さつかいたいと思います。おかねを、いくらいただいたらよいでしょう。



(3) 左の図のように、しばったれんたんのたばが、六つあります。れんたんは、みんなでいくつあるでしょう。

(4) ことしは、かきがたいへんになりました。1けんに七つずつ、8けんの家にあげるには、いくつとればよいでしょう。

(5) おとうさんが、3しゅうかんりょこうなさいました。これはなん日ですか。

(6) おきゃくさんが、5人きました。おみやげにおまんじゅうを七つずつあげるには、いくつのおまんじゅうがいりますか。

(7) 七のだんの九九をつかってできる、いろいろなもんだいを作ってください。

☆(8) 50円もって、りんごをかいにいきました。6円のを七つかうと、あとにいくらのおかねがのこりますか。7円のを七つかうと、あとにいくらのおかねがのこりますか。

(9) つぎの□の中に、ちょうどあてはまるかずを書きいれましょう。

$7 \times \square = 21$

$7 \times \square = 35$

$7 \times \square = 49$

$7 \times \square = 14$

$7 \times \square = 28$

$7 \times \square = 56$

$7 \times \square = 63$

$7 \times \square = 42$

☆(10) なしが35あります。ひとりに七つずつあげると、なん人にあげられますか。

☆(11) こん月は、なん日ありますか。それは、なんしゅうかんとなん日ですか。

ひと月は、およそなんしゅうかんといつたらよいでしょう。

(12) 2から7までの九九カードをいっしょにして、九九のれんしゅうをしましょう。

(13) つぎのけいさんをしましょう。

$8+8$

$16+8$

$24+8$

$32+8$

$40+8$

$48+8$

$56+8$

$64+8$

$8+8+8+8+8+8+8+8+8$

$72-8-8-8-8-8-8-8-8-8$

テスト (18)

(1) 七のだんの九九を、2からじゅんに書きなさい。

(2) つぎのかけざんの答にまちがいがあったら、なおしなさい。

$7 \times 2 = 14$

$7 \times 5 = 35$

$7 \times 8 = 59$

$7 \times 4 = 27$

$7 \times 7 = 49$

$7 \times 3 = 21$

$7 \times 9 = 63$

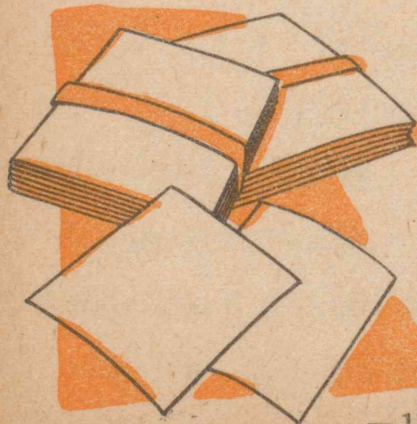
$7 \times 6 = 42$

(3) つぎの□の中に書きいれなさい。

1 しゅうかんは、□日です。

3 しゅうかんは、□日です。

(4) 4人のお友だちに、色紙を7まいずつ



わけてあげたら4まいあまりました。わけてあげた色紙は、なんまいですか。

はじめにあった色紙はなんまいですか。

19. これまでのれんしゅう (19)

(1) つぎのよせざんをしましょう。

$47+7$

$58+4$

$95+6$

$96+9$

$5+88$

$7+66$

$9+98$

$8+93$

$108+6$

$609+3$

$327+4$

$558+9$

$9+506$

$7+709$

$8+128$

$6+867$

$46+24$

$19+77$

$63+37$

$47+58$

$78+36$

$83+29$

$67+95$

$64+89$

$461+526$

$371+628$

$733+266$

$214+304$

$401+397$

$532+454$

(2) つぎのひきざんをしましょう。

$60-8$

$90-3$

$27-4$

$69-6$

$41-3$

$52-6$

$74-5$

$83-8$

$56-36$

$88-83$

$76-34$

$39-27$

$70-64$

$50-42$

$90-27$

$80-46$

$77-68$

$88-79$

$73-56$

$67-28$

$66-27$

$97-59$

$84-76$

$100-35$

$879-364$

$498-216$

$689-358$

$678-517$

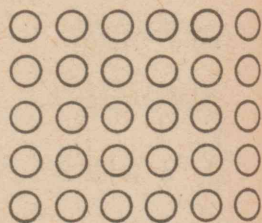
$746-205$

$986-821$

(3) つぎのかけざんを しましょう。

5×2	6×2	7×2	5×3
6×3	7×3	5×4	6×4
7×4	5×5	6×5	7×5
5×6	6×6	7×6	5×7
6×7	7×7	5×8	6×8
7×8	5×9	6×9	7×9

(4) 右の図のまるは、みんな
なでいくつありますか。かけ
ざん九九をつかって、けいさ
んしましょう。どんな九九を
つかいましたか。



(5) おかあさんが、6円のおさかなを 7ひ
きおかいになって、50円だされました。

おさかなの代は、いくらになりますか。

いくらのおつりを もらえばよいでしょう。

☆(6) おとうさんが、15日かん りょこうなさい
ました。これは、なんしゅうかんと なん日
ですか。

テ ス ト (しあげ) (19)

(1) つぎの の中に 書きいれなさい。

えはがきには、 円のゆうびんきつてを
はります。

ゆうびんはがきを5まいかうには、 円
のおかねがいります。

(2) つぎのかけざんを なさい。

5×3	6×4	7×2	5×9
6×7	7×5	5×8	6×2
7×4	5×6	6×5	7×8
5×2	6×8	7×3	5×5
6×6	7×9	5×4	6×3
7×9	5×7	6×9	7×7

(3) せいとが、6人ずつ 8列にならんでい
ます。

せいとは、みんなで なん人ですか。

(4) 一つ5円のトマトを九つ かうには、い
くらのおかねがいりますか。

百円さつをだすと、おつりは いくらですか。

テストの答

<p>テスト (1)</p> <p>(1) 47, 41, 80, 65, 100, 72, 57, 48, 94, 78</p> <p>(2) 24 時かん, 60 分</p> <p>(3) 9 時 20 分 3 時 45 分</p> <p>(4) 40 分かん</p> <p>(5) 43 円, 27 円</p>	<p>(2) 500, 599, 540, 779, 1000</p> <p>(3) 537, 640, 700, 809, 1000</p> <p>(4) 1000, 638, 1000, 710, 1000</p> <p>(5) 700, 720, 960, 503, 992</p>
<p>テスト (2)</p> <p>(1) 51, 98, 77, 77, 69, 63, 90, 94, 100, 85</p> <p>(2) 48, 26, 3, 52, 50, 36, 3, 38, 57, 25</p> <p>(3) 6 時かん 40 分</p> <p>(4) 71, 17</p>	<p>テスト (6)</p> <p>(1) 100 円, 10 円, 5 円, 1 円, 50 銭, 10 銭, 5 銭</p> <p>(2) 370, 640, 770, 500, 740, 960, 980, 780, 800, 830</p> <p>(3) 300, 560, 840, 260, 560, 250, 100, 330, 470, 240</p> <p>(4) 930 円, 70 円</p>
<p>テスト (3)</p> <p>(1) 59, 40, 81, 49, 36, 77, 69, 80, 82, 92</p> <p>(2) 56, 76, 92, 69, 38, 24, 30, 19, 6, 38</p> <p>(3) 12 月, 30 日 (4) 5</p>	<p>テスト (7)</p> <p>(1) 百, 千</p> <p>(2) 699, 701, 999, 1000</p> <p>(3) 88, 90, 93, 95, 43, 13, 8, 59</p> <p>(4) 73 円, 27 円</p>
<p>テスト (しあげ) (4)</p> <p>(1) 7 時 50 分, 8 時 25 分</p> <p>(2) 12 月, 24 時かん, 60 分</p> <p>(3) 37, 100, 83, 49, 77, 52, 81, 95, 63, 87</p> <p>(4) 62 円, 48 円</p>	<p>テスト (8)</p> <p>(1) 3 ばい, 5 ばい</p> <p>(2) 5 ばい, 6 ばい</p> <p>(3) $3 \times 5 = 15$ 3 かける 5 は 15</p> <p>(4) 12, 20, 12, 35</p>
<p>テスト (5)</p> <p>(1) 700, 1000, 503, 750, 984</p>	<p>テスト (9)</p> <p>(1) 60 ページを見なさい。</p> <p>(2) $2 \times 8 = 16$ $2 \times 7 = 14$</p> <p>(3) 2 円, 10 円</p> <p>(4) 2 円, 8 円</p> <p>(5) 16 まい</p>

<p>テスト (10)</p> <p>(1) 68 ページを見なさい。</p> <p>(2) $3 \times 8 = 24$ $3 \times 9 = 27$</p> <p>(3) 9 円, 18 円</p> <p>(4) 21 ばい, 28 はい</p>	<p>(3) 690, 570, 300, 870, 950, 310, 480, 520, 70, 420</p> <p>(4) 630 円, 70 円</p>
<p>テスト (11)</p> <p>(1) 75 ページを見なさい。</p> <p>(2) $4 \times 6 = 24$, $4 \times 9 = 36$</p> <p>(3) 12cm, 16cm</p> <p>(4) 24 円, 6 円</p>	<p>テスト (16)</p> <p>(1) 100 ページを見なさい。</p> <p>(2) $5 \times 7 = 35$ $5 \times 9 = 45$</p> <p>(3) 25 円, 50 円</p> <p>(4) 20 分, 45 分</p> <p>(5) 30 まい</p>
<p>テスト (しあげ) (12)</p> <p>(1) 2 円, 20 円</p> <p>(2) 6, 12, 8, 18, 21, 20, 16, 6, 16, 12, 15, 32, 4, 24, 12, 10, 18, 36, 8, 9, 36, 14, 27, 28,</p> <p>(3) 24 時かん</p> <p>(4) 16 本, 22 本</p>	<p>テスト (17)</p> <p>(1) 107 ページを見なさい。</p> <p>(2) $6 \times 4 = 24$ $6 \times 9 = 54$</p> <p>(3) 13</p> <p>(4) 42 円, 8 円</p>
<p>テスト (13)</p> <p>(1) まる, 円, 中心, さしわたし</p> <p>(2) (3) (4) 先生に見ていただき ましょう。</p>	<p>テスト (18)</p> <p>(1) 114 ページを見なさい。</p> <p>(2) $7 \times 8 = 56$ $7 \times 4 = 28$</p> <p>(3) 7 日, 21 日</p> <p>(4) 28 まい, 32 まい</p>
<p>テスト (14)</p> <p>先生に見ていただきましょう。</p>	<p>テスト (しあげ) (19)</p> <p>(1) 2 円, 8 円</p> <p>(2) 15, 24, 14, 45, 42, 35, 40, 12, 28, 30, 30, 56, 10, 48, 21, 25, 36, 63, 20, 18, 63, 35, 54, 49</p> <p>(3) 48 人</p> <p>(4) 45 円, 55 円</p>
<p>テスト (しあげ) (15)</p> <p>(1) 円, 直角</p> <p>(2) 中心, さしわたし</p>	

三年生の算数 上 さくいん

数	整数	1000 まで数えたり、書いたりする.....84, 85, 87
	加法	二位数+基数, 基数+二位数.....3, 27, 30, 119 二位数+二位数.....15, 16, 19, 27, 30, 49, 119 三位数+基数, 二位数, 三位数.....38, 45, 46, 80, 95, 119 基数, 二位数, 三位数+三位数.....38, 39, 45, 95, 119
	減法	二位数-基数.....3, 28, 30, 119 二位数-二位数.....15, 18, 19, 49, 119 三位数-基数, 二位数, 三位数.....38, 39, 45, 46, 80, 119
	乗法	累加.....3, 12, 53-56, 64, 71, 103, 110, 117 基数×基数.....53-56, 58-63, 66-70, 73-77, 81, 98-102, 105-109, 112-116, 120
	除法	累減.....64, 71, 103, 110, 117 除法の準備 $\begin{cases} x \times a = b \\ a \times x = b \end{cases}$64, 71, 78, 103, 110, 117 78, 96
	量	時刻 (5分単位).....4, 5, 6, 9, 13, 14, 24
		時間 (5分単位).....6, 9, 13, 14, 17, 24
		1年 = 12月.....25
		1日 = 24時間.....5
		1時間 = 60分.....5
形	右, 左, 前, 後, 間.....1, 94	
	円 さしわたし, 中心.....83-88	
	直角.....91-94	
	三角, ま四角, 長四角, 六角.....73-76, 89, 91, 100, 109	
その他	数表.....23, 25, 31	
	グラフ.....25	
	定か表.....43	
	買物.....3, 9, 12, 44	
	日本の紙幣.....41	
	郵便はがき, 郵便切手.....58, 98 カレンダー.....112	

小算303

[かけざん九九]

		かけるかず							
		2	3	4	5	6	7	8	9
かけられるかず	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	16	24	32	40	48	56	64	72
	9	18	27	36	45	54	63	72	81

三年生の算数 上

Approved by Ministry of Education
(Date Oct. 22, 1949)

編者 東京都大田区雪ヶ谷町 清明学園初等学校内 財団法人日本新教育研究会
理事長 濱野重郎

担当執筆者 成城学園小学校主事 堀川 掬 成城学園小学校教諭 原川武雄
成城小学校教諭 香取良範 豊習院初等科教諭 安田良一
慶徳義塾幼稚園教諭 林 佐一

表紙とさしえ 大規定雄 木俣武

昭和24年7月5日印刷 昭和24年10月22日再版印刷
昭和24年7月9日発行 昭和24年10月26日再版発行

著者 東京都大田区雪ヶ谷町 清明学園初等学校内

財団法人日本新教育研究会 会長 高橋誠一郎

発行者 東京都港区芝三田豊岡町8番地
学校図書株式会社 代表者 川口芳太郎

印刷者 東京都港区芝三田豊岡町8番地
図書印刷株式会社 代表者 川口芳太郎

発行所 東京都港区芝三田豊岡町8番地 学校図書株式会社

広島大学図書

0130449828



教

34

01